

10 教 育 費

5,626,948,260円

項 目	ページ
教育総務費	
教育総務費……………	508
学務費……………	513
特別支援総務費……………	516
教育指導費……………	518
学校給食費……………	528
私立学校費……………	529
小学校費	
小学校総務費……………	533
小学校学務費……………	535
小学校特別支援教育費……………	536
小学校指導費……………	537
中学校費	
中学校総務費……………	538
中学校学務費……………	540
中学校特別支援教育費……………	541
中学校指導費……………	542

項 目	ページ
社会教育費	
社会教育費……………	545
文化事業費……………	554
郷土博物館費……………	556
美術館費……………	562
図書館費……………	565
新生涯学習施設費……………	573
保健体育費	
スポーツ推進費……………	576

教 育

教育委員会では、「青梅市教育大綱」を踏まえ、次の5つの基本方針に沿って施策の展開を図った。

I 「人権尊重の精神」と「社会貢献の精神」の育成

- ・ 児童・生徒のいじめ根絶を目的に「青梅市いじめの防止に関する条例」にもとづく「青梅市いじめ問題対策連絡協議会」「青梅市教育委員会いじめ問題対策委員会」を各2回開催した。

II 「豊かな個性」と「創造力」の伸長

- ・ 基礎学力の定着を図るため、「サタデークラス」を市内6か所でそれぞれ10回実施するとともに、「ステップアップクラス」を各学校において実施した。
- ・ 東京都の委託事業として、オリンピック・パラリンピック教育推進校28校、スーパーアクティブスクール2校、道徳教育推進拠点校1校、持続可能な社会づくりに向けた教育推進校1校、プログラミング教育推進校1校、スタディ・アシスト事業モデル地区の研究を進めた。
- ・ 中学校のコンピュータ教育用電子計算機器を更新したほか、校務支援システムおよび出退勤管理システムを構築した。
- ・ 東小学校を除く全小学校に特別支援教室を設置するとともに、令和元年度の中学校一部導入に向けて準備を行った。

III 生涯学習の推進と社会教育の充実

- ・ 放課後子ども教室推進事業を、新たに藤橋小学校、若草小学校を加えた15校で実施した。また、各教室では放課後児童クラブと週1回程度の一体・連携開催を実施した。
- ・ 第六次生涯学習推進計画の策定を行った。
- ・ 青梅市文化交流センターの建設および開館の準備を行った。

IV 文化・芸術の振興

- ・ 国指定重要文化財「観音寺本堂」ほか2棟の防災設備改修などに対し、指定文化財保存事業費補助金を交付した。
- ・ 特別展「ダンボールアート遊園地 集まれ子どもたち!!」を開催した。
- ・ 東小・中学校を除く全小・中学校に学校司書を配置し、学校図書館運営支援を実施した。
- ・ 第四次青梅市子ども読書活動推進計画の策定を行った。

V 「市民の教育参加の促進」と「主体的な教育行政の推進」

- ・ 学校および通学路の防犯対策を充実するため、中学校10校の校内防犯カメラを更新するとともに、小学校5校の通学路に防犯カメラを設置した。
- ・ 自校方式の第二小学校を除く全ての学校給食調理を藤橋調理場に一本化する検討を行った。
- ・ 学校給食における米飯給食について、外部から調達することにより、2学期から週1.7回を週2.5回に増やした。
- ・ 教育環境の整備として、小・中学校2校のトイレ改修工事、小・中学校8校のブロック塀等改修工事および藤橋小学校屋内運動場屋根塗装改修工事を実施した。

(歳出 10 教 育 費)

表 彰

叙勲

区 分	氏 名	退職時勤務校	受章年月日等
瑞宝双光章	東 英 學	元青梅市立第三小学校長	平成30. 4. 1 88歳
瑞宝双光章	上 田 悟	元青梅市立第六小学校長	平成30. 8. 1 88歳
瑞宝双光章	新 井 晋 学	元青梅市立河辺小学校長	平成30.11. 3 81歳
瑞宝双光章	桐 井 幸 雄	元青梅市立第六小学校長	平成30.11. 3 83歳

教 育 総 務 費

1, 586, 639, 929円

○ 教 育 総 務 費 (119, 069, 347円) [教育総務課・企画政策課]

1 教育委員会経費

(1) 教育委員会の構成

職 名	氏 名	任命年月日	任期年月日	備 考
教 育 長	岡 田 芳 典	平成30年10月13日	令和 3年10月12日	第3期
職務代理者	手 塚 幸 子	平成28年10月 1日	令和元年 9月30日	第2期
委 員	大 野 容 義	平成30年11月 2日	令和 4年11月 1日	第2期
”	稲 葉 恭 子	平成28年10月 1日	令和 2年 9月30日	第1期
”	榎 本 淳 一 郎	平成29年12月21日	令和 3年12月20日	第1期

(2) 教育委員会付議事案

区 分	議案番号	件 名	結 果
第1回定例会 平成30. 4. 13	第1号	青梅市社会教育委員の委嘱について	原案可決
	第2号	青梅市教科用図書選定委員会規則の一部を改正する規則について	”
		議案2件 協議3件 報告7件	
第2回定例会 平成30. 5. 9		報告9件	
第3回定例会 平成30. 5. 23	第3号	青梅市図書館条例施行規則の一部を改正する規則について	原案可決
	第4号	青梅市指定史跡の指定について	”
		議案2件 協議4件 報告5件	
第4回定例会 平成30. 7. 6	第5号	青梅市図書館運営協議会委員の委嘱について	原案可決
	第6号	青梅市美術館運営委員会委員の委嘱について	”
	第7号	青梅市立学校給食センター運営審議会委員の委嘱について	”
	第8号	青梅市芸術文化奨励賞交付規則の一部を改正する規則について	”
		議案4件 協議8件 報告6件	

区 分	議案番号	件 名	結 果
第5回定例会 平成30. 8. 3	第9号	平成31年度使用教科用図書の採択について	原案可決
		議案1件 協議1件	
第6回定例会 平成30. 8. 17	第10号	青梅市美術館運営委員会委員の委嘱について	原案可決
	第11号	平成30年度青梅市教育委員会事務点検評価報告書（平成29年度分）の決定について	〃
	第12号	青梅市就学の援助に関する規則の一部を改正する規則について	〃
		議案3件 協議3件 報告15件	
第7回定例会 平成30. 10. 5		協議6件 報告5件	
第8回定例会 平成30. 11. 2	第13号	青梅市文化交流センター条例施行規則について	原案可決
		議案1件 協議3件 報告4件	
第9回定例会 平成30. 11. 16		協議3件 報告8件	
第10回定例会 平成31. 1. 11		協議3件 報告9件	
第11回定例会 平成31. 2. 1		協議14件 報告7件	
第12回臨時会 平成31. 2. 13	第14号	青梅市教育委員会処務規則の一部を改正する規則について	原案可決
	第15号	青梅市教育委員会事案決定規程の一部改正について	〃
	第16号	青梅市立学校給食センター条例施行規則の一部を改正する規則について	〃
	第17号	青梅市文化交流センター条例の施行期日を定める規則について	〃
	第18号	校長転任の内申について	〃
	第19号	校長任命の内申について	〃
	第20号	副校長転任の内申について	〃
	第21号	副校長任命の内申について	〃
	第22号	平成31年度青梅市教育委員会の基本方針について	〃
	第23号	青梅市文化交流センターの使用申請開始に伴う関係教育委員会規則および教育委員会規程の一部改正について	〃
	第24号	青梅市教育委員会事案決定規程の一部改正について	〃
	第25号	青梅市文化交流センター条例施行規則の一部を改正する規則について	〃
		議案12件 協議7件 報告6件	
第13回定例会 平成31. 3. 27	第26号	青梅市教育委員会防犯カメラの管理および運用に関する規則の一部を改正する規則について	原案可決
	第27号	青梅市適応指導教室（ふれあい学級）運営規則の一部を改正する規則について	〃
	第28号	青梅市公立学校職員の職務に専念する義務の免除に関する規則の一部を改正する規則について	〃
	第29号	青梅市公立学校職員出勤簿整理規程の全部改正について	〃
	第30号	青梅市立学校等職員服務規程の一部改正について	〃
		議案5件 協議11件 報告9件	

（歳出 10 教育費）

(3) 規則等の制定改廃

ア 規則

規則番号	件名	公布年月日	施行年月日
平成30年第4号	青梅市教科用図書選定委員会規則の一部を改正する規則	30. 5. 1	公布の日
平成30年第5号	青梅市図書館条例施行規則の一部を改正する規則	30. 6. 15	30. 7. 1
平成30年第6号	青梅市就学の援助に関する規則の一部を改正する規則	30. 9. 18	30. 10. 1
平成30年第7号	青梅市文化交流センター条例施行規則	30. 11. 29	条例施行の日
平成31年第1号	青梅市文化交流センターの使用申請開始に伴う関係教育委員会規則の整備に関する規則	31. 2. 20	条例施行の日
平成31年第2号	青梅市教育委員会処務規則の一部を改正する規則	31. 3. 4	31. 4. 1 公布の日
平成31年第3号	青梅市立学校給食センター条例施行規則の一部を改正する規則	31. 3. 4	31. 4. 1
平成31年第4号	青梅市文化交流センター条例の施行期日を定める規則	31. 3. 4	公布の日
平成31年第5号	青梅市文化交流センター条例施行規則の一部を改正する規則	31. 3. 4	公布の日
平成31年第6号	青梅市教育委員会防犯カメラの管理および運用に関する規則の一部を改正する規則	31. 3. 29	条例施行の日 31. 4. 16
平成31年第7号	青梅市適応指導教室（ふれあい学級）運営規則の一部を改正する規則	31. 3. 29	31. 4. 1
平成31年第8号	青梅市公立学校職員の職務に専念する義務の免除に関する規則の一部を改正する規則	31. 3. 29	31. 4. 1

イ 訓令

規則番号	件名	公布年月日	施行年月日
平成31年甲第1号	青梅市教育委員会の権限に属する事務の補助執行に関する規程の一部改正について	31. 2. 20	条例施行の日
平成31年甲第2号	青梅市教育委員会事案決定規程の一部改正について	31. 3. 4	31. 4. 1
平成31年甲第3号	青梅市教育委員会事案決定規程の一部改正について	31. 3. 4	31. 4. 1
平成31年甲第4号	青梅市公立学校職員出勤簿整理規程の全部改正について	31. 3. 29	31. 4. 1
平成31年甲第5号	青梅市立学校等職員服務規程の一部改正について	31. 3. 29	31. 4. 1

(4) 学校訪問の実施

月 日	学 校 名	月 日	学 校 名	月 日	学 校 名
7. 4	新町小	7. 11	霞台小 友田小	7. 13	泉中 東小・中
10. 19	今井小 第七中	10. 24	若草小	10. 26	藤橋小 新町中
10. 31	吹上小 吹上中	11. 8	河辺小 霞台中		

(5) 市立小・中学校児童・生徒数、学級数、教職員数

ア 小学校

(平成30年5月1日現在、単位：人、学級)

学校名	児 童 数							学 級 数							教職員数			市職員数				
	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	計	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	特別 支援	計	男	女	計	事 務	業 務	計	
第一小	(5) 56	(1) 65	(2) 64	(4) 65	(6) 55	(4) 75	(22) 380															
第二小	(9) 106	(6) 105	(7) 120	(2) 120	(10) 120	(9) 132	(43) 703															
第三小	(6) 122	(5) 107	(4) 140	(5) 125	(11) 131	(5) 116	(36) 741															
第四小	(4) 63	(5) 64	(2) 66	(6) 65	(6) 70	(7) 61	(30) 389															
第五小	72	64	62	95	70	78	441															
第六小	8	20	17	21	24	19	109															
第七小	9	8	14	15	20	18	84															
成木小	10	11	13	12	9	16	71															
河辺小	84	68	86	97	73	74	482															
新町小	108	121	128	107	130	106	700															
霞台小	65	68	67	74	70	81	425															
友田小	27	35	37	41	54	38	232															
今井小	52	43	56	67	72	76	366															
若草小	(8) 80	(11) 82	(17) 76	(16) 104	(16) 114	(15) 104	(83) 560															
藤橋小	32	42	44	46	55	46	265															
吹上小	(2) 50	(1) 42	(2) 42	(1) 43	(3) 49		(9) 260															
東 小	0	0	0	1	1	4	6															
合 計	(34) 944	(29) 945	(34) 1,032	(34) 1,098	(52) 1,117	(40) 1,078	(223) 6,214							[4] 31								
前年比 増 減	(14) -3	(1) -87	(9) -61	(-14) -18	(14) 36	(7) -3	(31) -136							[-21] 3								

※ () 内は特別支援学級児童数で内数、[] 内は通級学級数で外数

イ 中学校

(平成30年5月1日現在、単位：人、学級)

学校名	生徒数				学級数					教職員数			市職員数		
	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	特別支援	計	男	女	計	事務	業務	計
第一中	(2) 66	(8) 97	(8) 94	(18) 257				[2] 3	11	14	11	25	1	1	2
第二中	(7) 156	(2) 163	(4) 151	(13) 470	5	5	4	2	16	17	11	28	1	1	2
第三中	163	202	186	551	5	6	5	[4]	16	22	15	37	1	1	2
西中	118	104	110	332	4	3	3	0	10	11	8	19	0	1	1
第六中	15	19	13	47	1	1	1	0	3	8	6	14	0	1	1
第七中	19	16	14	49	1	1	1	0	3	7	7	14	0	1	1
霞台中	(12) 136	(9) 115	(15) 133	(36) 384	4	3	3	5	15	15	12	27	0	1	1
吹上中	(4) 40	(3) 71	(4) 55	(11) 166	2	2	2	2	8	13	6	19	0	1	1
新町中	155	173	202	530	5	5	6	0	16	18	9	27	1	1	2
泉中	(11) 148	(10) 135	(7) 161	(28) 444	4	4	4	4	16	17	14	31	0	1	1
東中	11	14	20	45	1	1	1	0	3	13	9	22	0	0	0
合計	(36) 1,027	(32) 1,109	(38) 1,139	(106) 3,275				[6] 16	117	155	108	263	4	10	14
前年比増減	(5) -72	(-6) -23	(2) -62	(1) -157	-1	1	-2	[1] 0	-2	-3	2	-1	0	0	0

※ () 内は特別支援学級生徒数で内数、[] 内は通級学級数で外数

(6) 教育委員会の事務点検評価

教育委員会が実施した平成29年度の事務事業について、自ら点検し評価した結果に有識者の意見を付して報告書にまとめ、市議会に提出し、市民に公表した。

2 総合教育会議経費

市長と教育委員会で構成する総合教育会議を開催し、教育を行うための諸条件の整備など重点的に講ずべき施策等について協議・調整を行った。

月 日	内 容
10.16	・学校における働き方改革について ・文化財の保護と活用について
3.26	・学校給食のあり方について ・放課後の子どもの居場所について

3 安全・安心学校づくり推進事業経費

(1) 「青梅子ども110番の家」

児童・生徒が不審者から声をかけられたり、事件に巻き込まれそうになった場合に駆け込むことができる緊急避難場所として、住宅や商店等を登録する「青梅子ども110番の家」の事業を継続して推進した。新規登録の受付を行うとともに、平成19・20・21年度に登録した105件に対して、風雨・紫外線等で劣化した表示旗の交換を行った。

(平成31年3月31日現在)

学校区域	件数	学校区域	件数	学校区域	件数
第一中学校区	283	第六中学校区	128	新町中学校区	170
第二中学校区	244	第七中学校区	137	泉中学校区	264
第三中学校区	211	霞台中学校区	284		
西中学校区	196	吹上中学校区	182	合計	2,099

(2) スクールガード・リーダーによる巡回指導

児童・生徒が安心して教育を受けられる環境を整えることを目的に、登下校時等における通学路の安全を確保するため、東京都の「地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業」を活用して、スクールガード・リーダー（警察官OB）による通学路の巡回指導を実施した。

スクールガード・リーダーは、学校と家庭や地域の関係機関・団体と連携した子ども安全ボランティア（スクールガード）の地域巡回活動に同行して、効果的な地域巡回について指導・助言等を行った。

(3) 青色防犯パトロールカーの運用

学校周辺の安全・安心対策を一層推進するため、小・中学校13校および教育委員会に配置の専用車に青色回転灯を装着し、学校周辺や通学路の青色防犯パトロールを実施した。また、不審者が現れた場合には状況に応じてパトロールを実施するなど、犯罪の抑止を図った。

○ 学 務 費 (1 3 8 , 6 7 6 , 4 1 6 円) [学務課]

1 奨学金融関係経費

(1) 育英資金（入学一時金）融資

ア 融資の概要

区 分	融資限度額	償還期間	償還方法	貸付利率	利子補給率
高校（専修学校の高等課程を含む。）	万円 20～60	3年以内 (3か月据置)	元金均等 月賦返済	無利子	(27年度分) 4月1日以降0.9%
大学（専修学校の専門課程を含む。）	万円 20～80				(28年度分) 4月1日以降0.9%
					(29年度分) 4月1日以降0.9%
					(30年度分) 4月1日以降0.9%

イ 融資実行の状況

(単位：人、千円)

区 分	高 校	専 修 学 校 (高等課程)	大 学	専 修 学 校 (専門課程)	合 計
融 資 人 員	0	0	2	0	2
融 資 金 額	0	0	1,050	0	1,050

(歳出 10 教 育 費)

ウ 融資残高異動状況

(単位：千円)

区 分	前年度末 融資残高 A	年度内 融資実行額 B	年度内 償 還 額 C	年度末融資残高 A+B-C
入 学 一 時 金	(12) 4,496	(2) 1,050	(2) 2,012	(12) 3,534

※ () 内は融資人員を示し、C欄は償還完了者数である。

(2) 育英資金（奨学金）融資

ア 融資の概要

区 分	融 資 限 度 額	償還期間	償還方法	貸付利率	利 子 補 給 率
高 校	公立 月額 2万円	卒業後 10年以内 (12か月据置)	元金均等 月賦返済	無 利 子	短期プライムレートを基準とした利率 10年 1.50%
	私立 月額 3万円				
大 学	公立 月額 4万円				
	私立 月額 5万円				
外国への留学生一時金	100万円				

※ 高校（専修学校の高等課程を含む。）大学（専修学校の専門課程を含む。）

イ 融資実行の状況

(単位：人、千円)

区 分	高 校	専修学校 (高等課程)	大 学	専修学校 (専門課程)	外国への 留 学 生	合 計
融 資 人 員	4(4)	0	12(4)	4(2)	1	21(10)
融 資 金 額	1,320	0	12,960	3,280	1,000	18,560

※ () 内は新規に融資した人員を示し、内数である。

ウ 融資残高異動状況

(単位：千円)

区 分	前年度末 融資残高 A	年度内 融資実行額 B	年度内 償 還 額 C	年度末融資残高 A+B-C
奨 学 金	(77) 50,182	(21) 18,560	(22) 14,624	(76) 54,118

※ () 内は融資人員を示し、C欄は償還完了者数である。

2 教育相談経費

子どもの発達の・心理的問題、その他子育ての不安や心配など多岐にわたる相談に応じている。

年間の相談件数は来所416件、電話相談58件、スクールソーシャルワーカー37件であった。

(1) 来所相談

416件のうち終結は163件、次年度への相談継続は253件であった。面談回数は、保護者2,377回、子ども1,090回で合計3,467回であった。

男女の割合は、男子は271件、女子は145件であった。

主な相談内容別件数（来所）

（単位：件）

区 分	幼 児	小 学 生	中 学 生	そ の 他	合 計
不 登 校	1	40	63	1	105
集 団 不 適 応	8	35	4	1	48
知 的 発 達	0	6	2	0	8
就 学	2	7	2	0	11
教 育 一 般	0	1	0	0	1
自 閉 症 ・ 同 疑	4	28	11	0	43
い じ め	0	2	1	0	3
そ の 他	20	132	45	0	197
合 計	35	251	128	2	416

(2) 電話相談

58件のうち男子は30件、女子は21件、不明7件であった。

主な相談内容別件数（電話）

（単位：件）

区 分	幼 児	小 学 生	中 学 生	そ の 他	合 計
不 登 校	1	1	5	1	8
集 団 不 適 応	0	0	0	0	0
教 育 一 般	0	4	0	1	5
自 閉 症 ・ 同 疑	0	2	1	0	3
い じ め	0	8	0	1	9
そ の 他	2	13	11	7	33
合 計	3	28	17	10	58

(3) スクールソーシャルワーカー

37件のうち男子は30件、女子は7件であった。

主な相談内容別件数（スクールソーシャルワーカー）

（単位：件）

区 分	小 学 生	中 学 生	合 計
不 登 校	16	17	33
家 庭 環 境	4	0	4
虐 待	0	0	0
情 緒 不 安 定	0	0	0
発 達 障 害	0	0	0
非 行	0	0	0
学 習 相 談	0	0	0
い じ め	0	0	0
そ の 他	0	0	0
合 計	20	17	37

（歳出 10 教 育 費）

1 特別支援教育関係経費

(1) 青梅市特別支援教育推進協議会

青梅市の特別支援教育を円滑に進めていくための協議会を設置した。

青梅市特別支援教育推進協議会委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
高橋 寛	医師		橋本 雅幸	市長部局	
島田 博祐	学識経験者		浦野 明子		
福島 賢	幼稚園長		茂木 正		
根岸 典史	保育園長		丹野 博彰		
西ヶ谷 薫	社会福祉事業団職員		○ 原島 和久		
吉澤 政好			橋本 雅之		
田口 克己	特別支援学校長		木村 芳夫		教育委員会事務局
豊田 栄治		◎ 渡辺慶一郎			
佐藤 広明	小学校特別支援学級設置校長		浜中 茂		
○ 儘田 文雄	中学校特別支援学級設置校長		石川 裕之		
仁藤 茂則	小学校長		中嶋 建一郎		
市川 晃	中学校長		扨原 茂行		
竹田 雄二郎	教育相談所長		蜂須賀 健太		

任期：平成30年4月1日～平成31年3月31日 開催回数3回 ◎は会長、○は副会長

(2) 青梅市特別支援教育関係事業

ア 幼稚（児）園・小・中学校への巡回・訪問相談の実施 (単位：回)

巡回・訪問先	巡回・訪問者	回数
幼稚(児)園 (7園)	西多摩療育支援センター心理相談員、臨床心理士、特別支援学校教員	17
小学校 (15校)	明星大学教授、星美学園短期大学准教授、西多摩療育支援センター心理相談員、臨床心理士、特別支援学校教員	36
中学校 (9校)		22

イ 理解・啓発研修会の実施 (単位：人)

開催日	内容	対象者	講師	受講者数
5. 2	幼・保・小・中の発達段階をふまえた支援と特別支援教育コーディネーターの役割	幼稚（児）園・保育所関係者	都立青峰学園 主任教諭 野田 洋美 教諭 穴吹 由美	19
5. 30	気になる子への支援の在り方	学校教育活動支援員	青梅市教育委員会 教育指導担当主幹 扨原 茂行	34
7. 2	中学校への特別支援教室の導入に向けて	市民、保護者	青梅市教育委員会 教育指導担当主幹 扨原 茂行	18

開催日	内 容	対 象 者	講 師	受講者数
8. 27	発達障がいがある子どもへの支援	市民、保護者、幼稚（児）園・保育所関係者、学校関係者、特別支援学級介護員	明星大学教育学部 教授 島田博祐	146
10. 3	特別支援教室の導入について	学校教育活動支援員	青梅市教育委員会 教育指導担当主幹 扨原茂行	29
12. 5	就学支援シートの活用について	幼稚（児）園・保育所関係者	都立羽村特別支援学校 主任教諭 川西邦子 都立青峰学園 主任教諭 野田洋美	30
2. 5	発達検査の活用と指導場面	幼稚（児）園・保育所関係者	青梅市教育相談所 心理相談員 桑原具象	21
2. 25	特別な支援を必要とする児童への対応について	学童保育所指導員	青梅市教育委員会 教育指導担当主幹 扨原茂行	35

ウ 理解・啓発リーフレットの作成・配布

小学校に就学する児童の適切な就学を支援し、また保護者に就学支援シートの活用を周知するため、リーフレット「楽しい学校生活を送るために（就学支援シートの活用に向けて）」を作成し配布した。

支援を必要とする児童・生徒の保護者等に周知するため、リーフレット「特別な支援を必要としている子どもたちの就学について」を作成し配布した。

エ 就学支援シートの活用

特別な教育的支援が必要な子どもたちが、小学校での生活を円滑にスタートできるよう家庭や幼稚（児）園・保育所等での様子を小学校に引き継ぐ就学支援シートを作成し、その活用を推進した。

オ 副籍制度の実施

特別支援学校に通学している児童・生徒が、住んでいる地域の小・中学校に副的な籍を置き、学校だよりの交換や学校行事に参加し交流を図った。

カ 中学校への特別支援教室導入準備

令和元年度から特別支援教室を導入する4校について、開設準備を行った。（対象中学校は、第一中・第二中・西中・第七中）

2 学校教育活動支援事業経費

小・中学校における教科指導や生活指導等を充実し、また特別支援教育の推進を図るため、学校教育活動支援員を配置した。

（歳出 10 教育費）

1 学校教育指導経費

(1) 指導の重点

ア 児童・生徒一人ひとりに基礎的・基本的な学力の確実な定着を図るとともに、豊かな心や体力を育み、個性や能力を生かして社会の変化に主体的に対応できる力を高めることを目指し、各学校の教育活動への指導・支援を行い、「生きる力」の育成に努めた。また、教員の資質・能力の向上を図るとともに、各学校における教育課程の編成・準備を円滑に進めることができるよう、指導・支援を行った。

イ 「青梅市いじめの防止に関する条例」にもとづく2つの組織を運営した。

「青梅市いじめ問題対策連絡協議会」計2回

「青梅市教育委員会いじめ問題対策委員会」計2回

(ア) 青梅市いじめ問題対策連絡協議会委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 渡辺慶一郎	教育委員会		鈴木加奈子	児童相談所	
○ 竹田雄二郎	教育相談所		色川俊之	法務局	
山崎広己	保護者代表	6.7 退任	浅野雄二	警察	2.17 退任
大塚隆介		6.8 就任	桑島康雄		2.18 就任
高田哲也		6.20 退任	鈴木亜英	法律	
小田切浩一		6.21 就任	中嶋昭	民生・児童委員代表	
八木慎一	学校代表		木村芳夫	市長部局	
吉田稔					

任期：平成29年4月1日～平成31年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

(イ) 青梅市教育委員会いじめ問題対策委員会委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 有村久春	学識経験者		和田智子	民生・児童委員	
○ 広田春彦	市民		鶴岡則子	福祉	
鈴木保一			八戸弘仁		
鈴木亜英	法律		高橋寛	医療	
長柴久美	心理		八代健二	法律	

任期：平成29年4月1日～平成31年3月31日 ◎は委員長、○は委員長職務代理者

(2) 外国人児童・生徒学級

市内小・中学校に在籍する外国人および海外帰国児童・生徒のうち、希望者を対象に日常生活の指導および日本語の指導を行い、学校生活への適応を図った。

ア 通級者に対する指導

フィリピン3人、ベトナム1人、中国1人、日本国籍4人の合計9人の在籍児童・生徒に対し74回の授業を行った。

イ 巡回指導

外国人児童・生徒が在籍している学校を訪問し、学校生活に適応するための指導および教員に対する助言等を行った。

(3) 心の健康づくりの推進

家庭・学校・地域・関係機関等が連携を図り、児童・生徒の「心の健康づくり」を推進するため、道徳教育推進委員会、学校教育相談推進協議会、ふれあい学級運営委員会において協議および研究を深めた。

(4) 青梅市小・中学校一貫教育の推進

一貫教育対象校ごとに設定した目指す児童・生徒像をもとに、全小・中学校が青梅の良さや各中学校区の特色を生かした取組を通して、9年間の義務教育を見通した学習指導および健全育成の充実を図る小・中学校一貫教育を推進した。

(5) 開かれた学校づくりの推進

道徳授業地区公開講座等の実施による授業公開や保護者、市民との意見交換の機会の拡充および学校運営連絡協議会の実施による市民の学校運営への参画等を通して、学校と地域との連携の推進を図った。

また、各学校における自己評価とともに、学校関係者評価を実施し、学校評価結果の公表を行うとともに、学校運営や教育活動の状況について説明し、保護者、地域の教育活動への理解に努めた。

(6) いじめゼロ宣言子ども議会の開催

13回目を迎える「いじめゼロ宣言・子ども会議」について、議場等を使用した子ども議会として開催した。当日は、一般の方も傍聴可能とした。

小・中学校の児童・生徒の代表が会し、中学校各生徒会からの取組と課題等を報告し合い、児童・生徒が主体となった、各学校でのいじめの防止に関する取組やその成果について話し合った。

期 日 7月27日（金）

場 所 青梅市役所（議会棟）議場・大会議室

代 表 者 小学生32人、中学生21人

(7) 青梅市教育委員会伝統文化奨励表彰

青梅市における伝統文化の継承、発展および児童・生徒の郷土愛の育成に資することを目的とし、青梅市の伝統芸能を継承する活動に取り組んでいる児童・生徒を表彰した。

期 日 12月8日（土）

被表彰者 57人

(8) 教員の負担軽減に向けた人材の配置

副校長を補佐する非常勤職員を小学校5校、中学校2校に1名ずつ配置した。また、印刷や授業準備など教員の補助を行うスクール・サポート・スタッフを小学校16校、中学校9校に1名ずつ配置した。

さらに、従来の部活動顧問教員を補助する「部活動外部指導員」に加えて、部活動の技術指導や大会への引率等を職務とする「部活動指導員」を中学校7校に延べ9名配置した。

（歳出 10 教 育 費）

(9) スクールカウンセラー

東京都のスクールカウンセラー活用事業により、全小・中学校に週1日のスクールカウンセラーが配置され、不登校やいじめ、問題行動等の改善に努めた。

2 不登校対策支援事業経費

適応指導教室（ふれあい学級）

ふれあい学級においては、小学生2人と中学生34人の計36人に対し、不安や悩みについての教育相談や習熟の程度に応じた学習指導を行うとともに体験学習を3回実施し、在籍校に復帰できるように支援を行った。

3 英語特別指導関係経費

外国人英語指導助手の配置

国際社会に生きるために必要なコミュニケーション能力の育成と国際理解の基礎を培うため、市立中学校全校に、外国人英語指導助手を配置した。また、外国語活動を通じた国際理解教育の推進とコミュニケーション能力の素地を養うため、市立小学校全校に外国人英語指導助手を配置した。なお、適応指導教室にも同様に配置した。

4 教職員研修等経費

教職員の資質および指導力の向上を図るとともに、各校が特色ある教育課程を編成するために各種研修会等を実施した。また、研究指定校により課題研究を実施した。

(1) 教職員研修等

(単位：回)

研修名	対象	回数	予定者数	受講者数	日数	目的・趣旨
校長研修	校長	2	27	27	0.5	学校の組織、運営および管理に関する研修を通して、校長に求められる資質や能力、専門性の向上を図るとともに、各学校における様々な教育課題に対応する能力を育成する。 研修テーマ「学校における働き方改革」「新しい時代の教育に向けた学校づくりについて」
副校長研修	副校長	1	28	28	0.5	学校の組織、運営および管理に関する研修を通して、副校長に求められる資質や能力、専門性の向上を図るとともに、各学校における様々な教育課題に対応する能力を育成する。 研修テーマ「副校長に期待すること」
教務主任会	教務主任	5	28	28	0.5	教務主任の職責や校内における教務主任の実務に関する研修、情報交換等を通して、教務主任としての資質や能力を高め、自覚を深めるとともに、教務主任としての力量の一層の向上を図る。 研修テーマ「校務支援ソフトの円滑な活用について」 管外研修先【府中市立府中第三小学校】

研修名	対象	回数	予定者数	受講者数	日数	目的・趣旨
生活指導主任会	生活指導主任	11	28	28	0.5	青梅市の各小・中学校における生活指導上の諸問題の解決を図るために情報交換および研修を行い、具体的な問題の解決を図る。 研修等を通して生活指導主任としての資質や能力を高め、自覚を深めるとともに、生活指導主任としての力量の一層の向上を図る。 管外研修先【愛光女子学園】
若手教員育成研修1年次	30年度採用教員	10	36	36	0.5	新任教員に対して教員としての使命感・幅広い知見、実践的指導力等を習得させるとともに保護者・市民の期待や要請に応えるため、社会の変化に伴う教育課題の解決に対応できる資質の向上を目指す。 宿泊先【大学セミナーハウス（八王子市）】
若手教員育成研修1年次（宿泊研修）	30年度採用教員	1	21	21	3	
若手教員育成研修2年次	29年度採用教員	3	24	24	0.5	教材研究、指導計画の立案、評価等の検討および研究の進め方について実践的に研修を行い、2年目を迎えた教員の指導力および資質の向上を図る。
若手教員育成研修3年次	28年度採用教員	3	47	47	0.5	教材研究、指導計画の立案等の授業研究および、外部との連携・折衝力等の研修を行い、3年目を迎えた教員の指導力および資質の向上を図る。
市内視察研修	30年度採用教員	1	26	26	0.5	本市に新規採用された小・中学校の教員を対象に、青梅の自然・歴史・文化について体験的に研修し、社会科、理科、生活科等の授業や校外学習等に青梅の様々な資産を活用する。
中学校進路指導主任会	進路指導主任	2	11	11	0.5	進路指導主任の職責を自覚し、各学校におけるキャリア教育の円滑な推進のために、各学校の取組についての情報交換や研修を通して、必要な資質や能力を高める。（冊子作成）
新任主幹教諭研修	30年度新任主幹教諭	1	6	6	0.5	主幹教諭の職責や学校の組織的な運営等に関する研修を通して、主幹教諭に求められる資質や能力、専門性の向上を図るとともに、将来管理職として学校経営を担う人材としての資質、能力を育成する。
人権教育研修	人権教育推進担当教諭	6	28	28	0.5	青梅市における学校・地域の実態や人権教育推進上の課題に即して、教育内容・方法の改善・充実を図るための研究・協議を行うとともに、教員の人権意識・人権感覚の啓発を推進する。また、資料集「人権教育プログラム」や人権教育推進校の研究成果の活用を図る。
学校教育相談研修	30年度採用教員の希望者	1	19	19	0.5	学校における教育相談活動の充実、児童・生徒の側に立った授業の推進等、教育相談的手法を生かした教育活動の一層の充実を図り、多様化する問題行動や学校不適応等の予防と解決に向けた資質や能力の向上を図る。
情報セキュリティ研修 (未受講者対象研修)	30年度転任教員 30年度採用教員	3	110	99	0.5	学校における情報資産を安全かつ適切に取り扱うための情報保護の重要性を理解し、基礎的な情報セキュリティ対策の理解・実践を図る。

（歳出 10 教育費）

研修名	対象	回数	予定者数	受講者数	日数	目的・趣旨
情報セキュリティ研修 (3年目教員対象研修)	市に勤務して3年目となる教員	3	61	54	0.5	市内外の情報セキュリティ動向や情報セキュリティ監査等について周知し、セルフチェックによる振り返りを実施することで、情報セキュリティ対策の継続的実践を図る。
特別支援教育理解研修	特別支援教育担当教諭	1	146	146	0.5	特別支援教育についての理解を深めるための研修を実施し、通常の学級に在籍する特別な支援を必要とする児童・生徒への指導に活用させるとともに、各校における特別支援教育を推進させる。
教育経営研修	副校長 主幹教諭	1	47	47	0.5	小・中学校の副校長および主幹教諭を対象に、青梅市における喫緊の教育課題について研修を深める。 研修テーマ「いじめ防止と具体的な取組の方策について」
情報教育推進委員会	情報教育推進委員	2	28	28	0.5	情報機器等の積極的な活用により、情報を積極的に発信するための基礎的な能力の育成や多方面からの情報収集による教育の質的改善・充実を図る。
水泳指導研修	水泳指導担当教諭	1	28	28	0.5	安全な水泳指導のあり方と事故防止について研修を実施するとともに都が実施した中央講習会の内容の伝達を通して、最新の水泳指導の考え方や進め方について伝達講習を実施し、円滑な水泳指導に資する。
普通救命講習	30年度採用教員 希望教諭	1	20	20	0.5	事故発生時に備え、普通救命講習（AED講習を含む）を実施する。
教育課題研修	主幹教諭	2	55	55	0.5	本事業は4市1郡の共催事業として実施し、西多摩地域における教育課題について、その課題解決の方向や具体的な方策についての理解を深め、学校改善に資する。 研修テーマ「法に基づくいじめ問題の組織的な対応について」「学習指導要領改訂の方向性～主体的・対話的で深い学びを実現するアクティブ・ラーニングとカリキュラム・マネジメント～」
中堅教諭等資質向上研修Ⅰ	在職期間が10年に達した教員	8	14	14	0.5	教育公務員特例法にもとづき、教諭等としての在職期間が10年に達した教員に対し、学習指導、生活指導・進路指導に関する指導力の向上、教育公務員としての資質向上のために研修を実施する。
特別支援教育コーディネーター研修	特別支援教育コーディネーター	2	41	41	0.5	東京都および青梅市内の各学校における特別支援教育の実施状況について理解するとともに、講義・演習、情報交換や協議を通してコーディネーターとして各校における特別支援教育を推進させるための資質や能力の育成を図る。
英語推進委員会	外国語活動・外国語担当教諭	5	27	27	0.5	各校の取組について情報交換を行うことで、AETの効果的な活用等、外国語科、外国語活動の充実を図る。 小学校外国語活動の推進に関する研修を通して、求められる指導力の向上やAETの効果的な活用ができるようにする。

研修名	対象	回数	予定者数	受講者数	日数	目的・趣旨
食育リーダー 連絡会	食育担当教諭	1	27	27	0.5	食育リーダーを中心とした校内委員会等による取組の充実や食に関する指導を推進するため、食育リーダーの育成を図る。 各学校における取組状況にもとづき課題を明確にし、改善策を協議することで各校における指導の一層の推進を図る。
柔道(武道) 研修	保健体育科 教諭	1	11	11	0.5	中学校学習指導要領(平成20年3月告示)において必修化された保健体育科の体育分野の内容「武道」について、基礎的な知識や技能等に関する柔道研修を実施し、教員の指導力の向上を図る。
いじめ問題 対策研修	校長・副校長 担当教諭 教育委員 市議会議員	1	80	82	0.5	いじめ問題について適切に対応できるよう、関係機関の共通理解を図る。

(2) 校内研修

ア 教育目標を達成するため、各学校が児童・生徒の実態に応じた教育課題を取り上げ、実践研究を中心に校内研修を実施した。

イ 警察等と連携し、薬物乱用防止教室を全校で実施した。

(3) 研修委託

ア 教職員研修

小・中学校教科研究 1,325千円

イ 研究指定校

年度	学校名	研究主題
H30・R1	霞台小	自分大好き・友達大好き・学校大好きな児童の育成
H30・R1	友田小	他者と積極的にかかわり合おうとする児童の育成 ～外国語活動・外国語を通して～
H30・R1	西中	生徒の主体的な学びを重視した授業の工夫
H29・H30	新町小	つかみ 考え つたえよう ～主体的・対話的で深い学びを目指した「読むこと」「書くこと」の指導を通して～
H29・H30	第三中	社会に出て通用する生徒の育成 ～『キラリ振る舞い三中生』の育成を目指して～
H29・H30	友田小	他者と積極的にかかわり合おうとする児童の育成(学力向上推進モデル校)

(4) その他の研修

学校における様々な教育課題への対応や、教員の指導力向上を図ることを目的とし、次の委員会を設置した。

ア 人権教育推進委員会

イ 道徳教育推進委員会

ウ 学力向上推進委員会

エ 健康体力向上推進委員会

(歳出 10 教育費)

5 小・中学生の主張大会開催経費

(1) 第14回青梅市小・中学生の主張大会の開催

将来の夢や生き方、身近な生活や社会に対する考え方、郷土への思いなどをテーマに、市内在住小学5・6年生および中学生から3,173点の応募があった。1次、2次審査を通過した、小学生6人、中学生10人の計16人が発表し、発表内容により、青梅市長賞、青梅市教育委員会賞、審査委員特別賞を授与した。

ア 期 日 12月8日(土)

イ 会 場 霞共益会館

ウ 受賞者

(ア) 青梅市長賞

	人数	学校名	学年	氏名	題名
小学生	1	第二小	6年	岩浪 怜生	「平和の像」を見て願う
中学生	2	第七中	1年	川口 然	広葉樹に植え替えるべき
		吹上中	2年	都 南織	友情ってなんだろう。

(イ) 青梅市教育委員会賞

	人数	学校名	学年	氏名	題名
小学生	2	新町小	5年	奥山 愛聖	救える命
		新町小	6年	大塚 こころ	スマホは小学生には必要ない
中学生	2	第二中	2年	渋谷 満由	戦争を語り継ぐ
		新町中	1年	松香 宏征	活気にあふれた町へ

(ウ) 審査委員特別賞

	人数	学校名	学年	氏名	題名
小学生	3	第二小	6年	秦 悠平	近所の川を守りたい
		第四小	5年	成田 凌	海洋プラスチックごみについて
		第七小	5年	赤坂 和春	里山を守る
中学生	6	第三中	3年	松原 花	一つの命
		西中	3年	伊藤 紅葉	当たり前の幸せ
		西中	3年	古谷 心	理想の優しさ
		霞台中	1年	一法師 沙紀	小さな世界
		吹上中	1年	新藤 里桜	将来の夢とAI
		泉中	1年	岩渕 風南	世界のお手本を目指して

(エ) 入場者数 356人

6 学びと心の育成事業経費

学力向上・いじめ防止を主な目的とし、地域と学校に誇りと夢をもって、たくましく次代を切り開いていく児童・生徒を育成するため、各学校の裁量を生かした「学びと心の育成事業」を通して、郷土に根ざした特色ある教育活動の推進を図った。

小学校

学校名	事業名	実施内容
第一小	笑顔輝く一小の子	<ul style="list-style-type: none"> 園芸体験・自然体験 伝統文化体験（楽器） 読書活動（ファミリー読書・チャレンジ読書） 登校支援
第二小	「学校大好き、地域大好き。青梅大好き」かがやけ 二小の子！	<ul style="list-style-type: none"> 学力向上（学習支援員の配置等） いじめ防止、登校支援 読書活動 自然体験
第三小	第三小～学力・体力・表現力アップ～ 学びと心の育成事業	<ul style="list-style-type: none"> 読書活動（図書購入） 音楽体験（和太鼓、管楽器、ダンス） 講演会の実施（理科、起業家教育）
第四小	豊かな情操とたくましい体をはぐくむ教育活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> 音楽体験（金管バンド演奏） 読書活動（読み聞かせ等） 体力向上 清掃活動（全力そうじの取組等） 園芸体験
第五小	「五小 学びと心プロジェクト」～よさを輝かせ、ともに高め合う子の育成～	<ul style="list-style-type: none"> 学力向上 園芸体験 講演会の実施（盲導犬説明会等） 伝統文化体験
第六小	広がれ世界 伸びゆく三田っ子～地域と共に、学力・体力・環境の向上をめざして～	<ul style="list-style-type: none"> 学力向上（朝学習・学習支援員の配置・ヤマメ飼育体験等） 読書活動 体力向上（水泳記録会等） 清掃活動 伝統文化体験（お囃子等）
第七小	学力向上を目指し、特色あふれる地域との連携を生かしたプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> 学力向上（学力テストの実施） 防災教育（避難所開設訓練） 読書活動（読み聞かせ） 園芸体験
成木小	感性豊かな成木っ子～豊かな感性を養う活動を通して、生き生き表現する子どもを育てる～	<ul style="list-style-type: none"> 音楽体験（プラスバンド講師招へい） 読書活動
河辺小	輝け河辺っ子 地域とともに	<ul style="list-style-type: none"> 学力向上（指導講師の招へい、教材の充実） 環境教育・自然体験 体力向上（用具の充実） 教育相談室の整備
新町小	「学び高めあう新町の子供たち」学力向上を図るとともに、豊かな心、健やかな体力をはぐくみ、たくましく生きる力を高める	<ul style="list-style-type: none"> 学力向上（研究授業、教材の充実） 読書活動 農業、園芸体験
霞台小	子供の学びと心を豊かにする教育活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> いじめ対策（Q Uテストの実施） 学力向上（学び合い活動） 園芸体験 清掃活動

（歳出 10 教育費）

学校名	事業名	実施内容
友田小	友田小 学力向上推進プラン	<ul style="list-style-type: none"> ・学力向上（個別指導、放課後指導） ・清掃活動 ・読書活動 ・伝統文化体験（稲作、わらぼうり作り等）
今井小	今井小学校 学びと心の育成事業	<ul style="list-style-type: none"> ・学力、体力向上（講師の招へい） ・音楽、福祉体験（楽器の充実、講師の招へい） ・読書活動
若草小	豊かな学びの場 わかくさ	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽体験（講師の招へい） ・読書活動（講師の招へい、図書購入） ・図工教育（講師の招へい）
藤橋小	藤橋小学校 学びと心の育成事業	<ul style="list-style-type: none"> ・学力向上（支援員の配置等） ・読書活動（図書環境整備） ・体力向上（用具の充実） ・園芸体験（学級園整備等）、相談室の整備
吹上小	児童の体験を重視した 学力向上と心の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・学力向上（教具の充実、講師の招へい） ・園芸活動 ・伝統文化体験（陶芸、水墨画、昔遊び等）
東小	心わくわく「おしゃれ村」 体験2018	<ul style="list-style-type: none"> ・農業・園芸体験 ・調理・創作活動 ・学力向上

中学校

学校名	事業名	実施内容
第一中	青梅一中 学びと心の育成事業	<ul style="list-style-type: none"> ・読書活動（朝読書の実施等） ・地域学習（講師の招へい） ・清掃活動
第二中	学びと心の育成事業推進委員会「育もう輝く希望の芽」	<ul style="list-style-type: none"> ・読書活動（感想文コンクールの実施、支援員の配置等） ・登校支援（仲間たちと励ましあう活動）
第三中	キラリ振る舞い三中生 育成プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ・学力向上（支援員の配置、教員の充実） ・農業、園芸体験 ・心の相談アンケート、講演会の実施
西中	青梅市立西中学校・ 学びと心の育成事業	<ul style="list-style-type: none"> ・読書活動（蔵書の充実） ・盲導犬・救助犬講座 ・学力向上（放課後学習支援員） ・体力向上（柔道の講師、ランニング教室の開催）
第六中	主体的・対話的で深い 学びを実現し、若竹の ように伸びゆく六中生	<ul style="list-style-type: none"> ・学力向上（学力テスト実施） ・自然、農業体験 ・伝統文化体験（茶道、琴） ・国際理解教育
第七中	七中心豊かな人材育成 活動（学力向上、環境 整備、体力向上、スポ ーツ推進）	<ul style="list-style-type: none"> ・講演会の実施（聴覚障害について） ・伝統文化体験（三味線、水墨画） ・環境教育（ホテルの学習会） ・体力向上（用具の充実）
霞台中	青梅市立霞台中学校 「花いっぱい笑顔いっ ぱい霞台」活動	<ul style="list-style-type: none"> ・園芸体験

学校名	事業名	実施内容
吹上中	「感性豊かな吹中生」 ① 読書活動の推進(生徒の言語能力の向上を図る学校図書館の活用) ② 環境教育の推進(学校環境の整備) ③ 学力・情操教育の推進(放課後学習教室・ボランティア活動)	<ul style="list-style-type: none"> ・読書活動 ・校内整備(植栽、用具の充実等) ・作品展の実施 ・放課後教室の開催、講師の招へい
新町中	「自分も他人も大切に する心のふれあう新町 中学校」	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭と子供の学習支援員の配置 ・体力向上(用具の充実) ・清掃活動 ・伝統文化体験(茶道)
泉中	学びと心の泉(泉から 学ぼう)	<ul style="list-style-type: none"> ・環境教育(植栽、ビオトープ観察) ・読書活動(用具の充実等) ・体力向上、学力向上(教具の充実)
東中	学びと心の体験活動	<ul style="list-style-type: none"> ・体力向上(剣道講師) ・園芸体験 ・講演会の実施(福祉体験)

7 学力向上対策事業経費

昨年度まで実施した「青梅サタデースクール」の後継事業として、新たに放課後の補習事業を加えるなどした「青梅市学力向上対策事業」を実施した。

(1) 放課後等の補習事業「ステップアップクラス」

「青梅市学力向上対策事業」のうち、放課後等の補習事業として、小学校16校・中学校10校で「ステップアップクラス」を実施した。

(2) 土曜日の補習事業「サタデークラス」

「青梅市学力向上対策事業」のうち、土曜日の補習事業として、国語、算数、数学等の補習教室を民間事業者に委託して実施する「サタデークラス」を開催した。会場を市民センター6か所とし、対象者は学区に限らず青梅市在住の小学4年生から中学3年生までとした。各会場で土曜日に年間10回ずつ実施し、延べ1,690人の参加があった。

「サタデークラス」会場別参加人数

実施場所	実施回数	延べ参加人数	実施場所	実施回数	延べ参加人数
青梅市民センター	10	84	新町市民センター	10	467
長淵市民センター	10	185	河辺市民センター	10	260
大門市民センター	10	352	合 計		
梅郷市民センター	10	342			

8 教育情報システム経費

東京都の「働き方改革推進事業補助金」を活用し、統合型校務支援システムおよび出勤管理システムを導入した。

(歳出 10 教育費)

○ 学 校 給 食 費 (766,162,192円) [学校給食センター]

給食センター経費

1 青梅市立学校給食センター運営審議会委員 開催回数 2回

氏 名	選 出 区 分	備 考	氏 名	選 出 区 分	備 考
◎ 手塚 幸子	教育委員会委員		大山 高広	知識経験者	
佐藤 広明	学 校 長		田中 三広		
中嶋 太			渡辺 淳一	保護者代表	7.7就任
高橋 章次			石上 憲志郎		7.7就任
○ 川窪 公夫			須崎 正俊		7.6退任
森泉 旬子	知識経験者		山谷 敏之		7.6退任

任期：平成29年9月1日～令和元年8月31日 ◎は会長、○は副会長

2 給食人員、給食費（保護者負担額）等 (人員は平成30年5月1日現在)

区 分		給食人員	月 額	年間給食基本回数	給食期間
小 学 校	低 学 年	6,869 人	3,700 円	185 回	4.9~3.20
	中 学 年		3,850 円		
	高 学 年		4,000 円		
中 学 校		3,657 人	4,700 円		
合 計		10,526 人			

3 保存食等原材料費負担金

区 分		負 担 食 数	金 額	備 考
小 学 校	低 学 年	月 20人分	814 千円	月額 3,700 円
	中 学 年	月 20人分	847 千円	月額 3,850 円
	高 学 年	月 20人分	880 千円	月額 4,000 円
中 学 校		月 16人分	827 千円	月額 4,700 円
合 計		月 76人分	3,368 千円	

4 学校給食費徴収金口座振替手数料交付金

区 分	児 童 ・ 生 徒 延 人 員	金 額	備 考
小 学 校	64,861 人	701 千円	1人当たり10.8円
中 学 校	33,259 人	359 千円	
合 計	98,120 人	1,060 千円	

○ 私立学校費 (220,383,262円) [子育て推進課]

私立幼稚園等の園児の保護者の負担を軽減し、幼児教育の振興を目的として園児の保護者に対し補助金を交付した。

幼稚園教員の資質向上を目的とした研修、心を育む保育の充実・向上を目的とした事業、教材等の整備など、幼児教育の充実を図ることを目的とした補助金、および私立幼稚園への就園促進を目的とした未就園児事業を行うための補助金を私立幼稚園協会に交付した。

市内私立幼稚園 (平成30年5月1日現在、単位：人)

幼稚園名	設置主体	園長名	所在地	園児定員	実員
青 梅	学校法人	横山 牧 人	河辺町7-2-3	100	39
四 恩	学校法人	築山 滋	天ヶ瀬町1032	330	113
福 島 学 園	学校法人	福 島 賢	千ヶ瀬町6-763	400	111
聖 母	学校法人	杉山 重子	勝沼1-197-1	150	55
青梅あけぼの	学校法人	大谷 唯信	梅郷3-904-3	100	29
ねむのき	個人	塩野 治	新町2-33-4	315	129
合 計				1,395	476

1 私立幼稚園助成経費

(1) 青梅市私立幼稚園協会補助金 (単位：千円)

名 称	補助金額	備 考
私立幼稚園協会教員研修補助金	1,056	教員1人当たり24,000円×44人
私立幼稚園協会心を育む保育実施補助金	790	施設割 1園100,000円×6園 園児数割 1人400円×476人
私立幼稚園教育環境整備費補助金	981	施設割 1園100,000円×6園 園児数割 1人800円×476人
私立幼稚園就園促進事業補助金	1,152	事業1回 8,000円×144回 当 たり

(2) 青梅市私立幼稚園等園児の保護者に対する補助金

ア 幼稚園就園奨励費補助金 81,335,741円

幼稚園就園に伴う保護者の経済的負担を軽減するため、市民税の所得割額等に応じ7階層に分類し、補助金を交付した。(対象となる園児は、幼稚園に通園する園児で、新制度に移行した幼稚園、認定こども園および幼稚園類似の幼児施設に通園する園児は対象とならない。)

補助基準は次のとおりである。

(単位：年額、円)

階 層 区 分	第1子	第2子	第3子以降
生活保護世帯	308,000	308,000	308,000
市民税非課税世帯 市民税所得割額非課税世帯	272,000	308,000	308,000

(歳出 10 教育費)

階 層 区 分	第 1 子	第 2 子	第 3 子以降
市民税非課税世帯 市民税所得割額非課税世帯 のうち、ひとり親等世帯	308,000	308,000	308,000
市民税所得割額が 77,100円以下の世帯	187,200	247,000	308,000
市民税所得割額が77,100円以下 の世帯のうち、ひとり親等世帯	272,000	308,000	308,000
市民税所得割額が 211,200円以下の世帯	62,200	185,000	308,000
市民税所得割額が 211,200円を超える世帯	0	154,000	308,000

※ 小学1～3年生がいる世帯の場合、小学1～3年生の兄・姉も含んで「第1子、第2子」とする。ただし、市民税所得割額77,100円以下の世帯については年齢制限なし。

(ア) 所得階層別交付内訳

(単位：人、千円)

階 層 区 分	対 象 園 児 数	交 付 額
生 活 保 護 世 帯	2	595
市民税非課税世帯 市民税所得割非課税世帯	37	8,964
市民税非課税世帯 市民税所得割非課税世帯 のうち、ひとり親等世帯	18	4,149
市民税所得割額が 77,100円以下の世帯	45	8,757
市民税所得割額が77,100円以下 の世帯のうち、ひとり親等世帯	5	1,356
市民税所得割額が 211,200円以下の世帯	381	40,954
市民税所得割額が 211,200円を超える世帯	104	16,561
合 計	592	81,336

(国庫補助金27,111千円、市補助額54,225千円)

(イ) 年齢別交付内訳

(単位：人)

年 齢	市 内 幼 稚 園	市 外 幼 稚 園	合 計
5 歳 児	98	101	199
4 歳 児	98	82	180
3 歳 児	92	81	173
満 3 歳 児	18	22	40
合 計	306	286	592

イ 私立幼稚園等園児保護者補助金 71,549,157円

私立幼稚園、認定こども園または幼稚園類似の幼児施設の園児の保護者の経済的負担を軽減するため、市民税の所得割額等に応じ6階層に分類し、補助金を交付した。

補助基準は次のとおりである。

(単位：年額、円)

階層区分	青 梅 市	東 京 都	合 計
生活保護世帯 市民税非課税世帯 市民税所得割非課税世帯	62,400	74,400	136,800
市民税所得割額が 77,100円以下の世帯	52,800	第1子 54,000 第2子 74,400	第1子 106,800 第2子 127,200
市民税所得割額が77,100円以下の世帯のうち、ひとり親等世帯	52,800	74,400	127,200
市民税所得割額が 211,200円以下の世帯	52,800	第1子 42,000 第2子 67,200	第1子 94,800 第2子 120,000
市民税所得割額が 256,300円以下の世帯	50,400	第1子 28,800 第2子 60,000	第1子 79,200 第2子 110,400
市民税所得割額が 256,300円を超える世帯	46,800	0	46,800

※ 小学1～3年生がいる世帯の場合、小学1～3年生の兄・姉も含んで「第1子、第2子」とする。ただし、市民税所得割額77,100円以下の世帯については年齢制限なし。

(ア) 総括表

(単位：人、千円)

区 分	対象園児数	市 補 助	都 補 助	合 計	
市 内	幼稚園	342	14,623	13,530	28,153
	新制度移行幼稚園	127	6,053	5,774	11,827
	認定こども園	6	222	109	331
	類似幼児施設	28	1,301	1,087	2,388
市 外	幼稚園	333	14,542	11,984	26,526
	新制度移行幼稚園	7	270	306	576
	認定こども園	12	498	508	1,006
	類似幼児施設	15	742	0	742
合 計	870	38,251	33,298	71,549	

(イ) 所得階層別交付内訳

(単位：人、千円)

階層区分	対 象 園 児 数	交 付 額
生活保護世帯 市民税非課税世帯 市民税所得割非課税世帯	40	2,975
市民税所得割額が 77,100円以下の世帯	60	5,408

(歳出 10 教 育 費)

階 層 区 分	対 象 園 児 数	交 付 額
市民税所得割額が77,100円以下の世帯のうち、ひとり親等世帯	6	410
市民税所得割額が211,200円以下の世帯	494	46,447
市民税所得割額が256,300円以下の世帯	106	9,121
市民税所得割額が256,300円を超える世帯	164	7,188
合 計	870	71,549

(ウ) 年齢別交付内訳

(単位：人)

年 齢	市 内				市 外				合 計
	幼稚園	新制度幼稚園	認 定 こども園	類 似 幼児施設	幼稚園	新制度幼稚園	認 定 こども園	類 似 幼児施設	
5 歳 児	115	44	1	5	119	2	5	6	297
4 歳 児	105	33	3	10	99	3	3	4	260
3 歳 児	102	50	2	9	93	2	4	5	267
満3歳児	20	0	0	4	22	0	0	0	46
合 計	342	127	6	28	333	7	12	15	870

ウ 私立幼稚園等入園料補助金

私立幼稚園、認定こども園または幼稚園類似の幼児施設の園児の保護者の入園時の経済的負担を軽減するため、入園料補助金を交付した。

(単位：人、千円)

年 齢	対 象 園 児 数	補 助 単 価	交 付 額
5 歳 児	6	10,000円	56
4 歳 児	20		200
3 歳 児	220		2,200
満3歳児	46		460
合 計	292		2,916

※ ただし、入園料が補助金額を下回る場合には、入園料の額を限度額とする。

2 私立幼稚園事業経費

施設型給付費負担金

(単位：人、千円)

区 分		延 人 数	金 額	備 考
1 号 認 定	ねむのき幼稚園	1,479	56,735	
	市外幼稚園	66	3,478	
合 計		1,545	60,213	

小 学 校 費

8 6 1 , 1 9 2 , 8 3 9 円

○ 小 学 校 総 務 費 (5 2 1 , 8 8 0 , 5 6 6 円)

[教育総務課]

1 学校管理経費

(単位：千円)

区 分	金 額	説 明
学 校 管 理 経 費	6,212	
校 用 消 耗 品	872	児童用机・椅子等
器 具 等 借 上	4,128	音響調整卓本体等
校 用 備 品	1,212	消火栓ホース、掃除機、扇風機、高枝鋸等

2 学校管理備品整備経費

(単位：千円)

区 分	金 額	説 明
学 校 管 理 備 品 整 備 経 費	391	
事 務 機 等	391	シュレッダー、校長用椅子

3 学校施設整備経費

(1) 委託業務

(単位：千円)

委 託 名 称	委 託 内 容	契 約 金 額	受 注 者	契 約 期 間
新 町 小 学 校 外 壁 ア ス ベ ス ト 含 有 調 査 委 託	新町小学校の外壁仕上げ塗材のアスベスト含有調査	50	(株)日立パワーソリューションズ CE営業部	3.6 ～3.28

(2) 整備工事

(単位：千円)

工 事 名 称	工 事 内 容	契 約 金 額	受 注 者	契 約 工 期
第 一 小 学 校 ト イ レ 改 修 工 事	校舎内トイレの床、壁、天井、トイレブース、給排水および電気設備の改修工事	84,024	(株)山崎工務店	5.25 ～11.15
吹 上 小 学 校 特 別 支 援 教 室 整 備 工 事	2階工作室および教育相談室を特別支援教室に改修するための工事	8,640	(株)山崎工務店	5.8 ～8.24
第 三 小 学 校 特 別 支 援 学 級 改 修 工 事	増築棟2階特別支援学級を2学級に分けるための改修工事	1,110	阿部建設(株)	2.13 ～3.28
今 井 小 学 校 オ イ ル タ ン ク 改 修 工 事	既存埋設オイルタンク内部FRPライニング、液面計新設工事	1,804	師岡設備工業(株)	5.22 ～7.13
藤 橋 小 学 校 屋 内 運 動 場 屋 根 塗 装 改 修 工 事	老朽化した屋内運動場の屋根の塗装改修工事	9,169	(株)アキヤマ美巧	10.16 ～12.14
第 三 小 学 校 コ ン ク リ ー ト ブ ロ ッ ク 塀 等 改 修 工 事	コンクリートブロック塀の部分撤去、万年塀の撤去工事および既存フェンスに目隠しパネル新設	1,031	岩浪建設(株)	8.6 ～9.14

(歳出 10 教 育 費)

工事名称	工事内容	契約金額	受注者	契約工期
成木小学校 コンクリートブロック塀 撤去工事	コンクリートブロック塀の 撤去工事	409	阿部建設(株)	7.9 ～9.14
成木小学校 フェンス新設工事	コンクリートブロック塀撤 去部分にフェンスを設置す るための工事	442	阿部建設(株)	8.1 ～9.14
第六小学校 コンクリートブロック塀 撤去工事	コンクリートブロック塀 および投てき板の撤去工事	609	阿部建設(株)	8.1 ～9.14
第六小学校 フェンス新設工事	コンクリートブロック塀撤 去部分にフェンスを設置す るための工事	1,296	阿部建設(株)	8.20 ～9.28
藤橋小学校 万年塀改修工事	万年塀の劣化している部分 の改修工事	864	岩浪建設(株)	8.23 ～9.14
合計	11 件	109,398		

(3) その他小学校施設整備工事

(単位：千円)

学校名	工事内容	契約金額
第一小	特別教室棟屋上防水補修工事 その他1件	2,138
第二小	防火戸補修工事	189
第三小	児童通路舗装工事	1,296
第四小	散水設備改修工事 その他1件	1,862
第五小	高圧引込設備改修工事	1,285
第六小	防球ネットワイヤー交換工事 その他1件	1,922
第七小	給湯設備改修工事	390
成木小	校舎縦樋改修工事	445
河辺小	ことばときこえの教室第四指導室（検査室）、職員室空 調機設置工事 その他1件	2,041
霞台小	屋内運動場放送設備改修工事	509
友田小	防火シャッター危害防止装置設置工事 その他1件	1,556
若草小	体育館床改修工事	1,299
藤橋小	消防用設備改修工事	701
吹上小	屋内運動場玄関外壁補修工事 その他1件	1,392
その他	プールろ過機改修工事（第四小・第七小） 電力監視装置改修工事（第二小・第三小・成木小）	1,433
合計	22 件	18,458

○ 小 学 校 学 務 費 (1 0 4 , 7 7 6 , 6 7 0 円)

[学務課]

1 保健衛生経費

(1) 各種検診実施状況

(単位：人)

検 診 名	対 象	区 分			
		受 診 者	精密検査受診者	要医療・観察	
結 核 検 診	全 学 年	6,176		5	0
		受 診 者	二次受診者	心電図異常	要医療・観察
心 臓 病 検 診	1 学 年	948	10	11	9
		受 診 者		要 医 療 ・ 観 察	
耳 鼻 咽 喉 科 検 診	全 学 年	6,057		2,083	
		受 診 者		要 医 療 ・ 観 察	
眼 科 検 診	全 学 年	6,135		750	
		受 診 者	二次受診者	腎臓病三次受診者	
腎 臓 病 等 検 診 (尿検査)	全 学 年	6,184	88	18	
				糖尿病三次受診者	
				1	
歯 科 検 診	全 学 年	6,149		789	
		受 診 者		永 久 歯 の う 歯 経 験 者	
脊 柱 ・ 胸 郭 お よ び 四 肢 の 検 査	全 学 年	6,159		36	
		受 診 者	脊 柱 ・ 胸 郭 ・ 四 肢 異 常		
	5 学 年	モアレ検査受診者	二 次 受 診 者	要 医 療 ・ 観 察	
		1,099	7	48	

(2) 独立行政法人日本スポーツ振興センター災害共済給付制度加入状況

(単位：人、千円)

対 象	種 別	掛金単価	加入者数	金 額
全 学 年	一 般 児 童	945円	5,779	5,461
	準要保護児童	715円	281	201
	要保護児童	55円	148	8
	追加加入者	945円	19	18
	合 計		6,227	5,688

2 就学困難児童就学奨励経費

(単位：人、千円)

区 分	人 員	金 額	区 分	人 員	金 額
学 用 品 費	698	8,861	林 間 、 移 動 教 室 費	191	1,867
特 別 扶 助 費	158	6,415	医 療 費	2	1
給 食 費	696	28,211	通 学 費	5	91
校 外 活 動 費	642	1,494	合 計		46,940

3 教育振興経費

小学校5、6年生を対象に青梅市科学センターの受講生を募集し、土曜日を利用し、青梅市立第一小学校等において講座を開講した。

期 間 5月12日～12月1日(延13日)

受 講 生 45人(市立小学校の5、6年生)

(歳出 10 教 育 費)

○ 小学校特別支援教育費 (42,787,568円)

[学務課]

特別支援学級（知的障害、言語・難聴、情緒障害）経費

1 児童宿泊学習

宿泊を通して基本的な生活習慣を身に付けさせ、身辺自立の確立を図るとともに、
集団生活の中で協調性・自主性を伸ばすことを目的として実施した。

(単位：人、千円)

学校名	種別	参加児童数	宿泊地	金額
第一小	知的	21	東京都江東区 6.21～6.22	294
第三小		36	山梨県北杜市 6.27～6.28	260
第四小		29	東京都江東区 1.25	246
第二小	情緒 (固定)	34	山梨県北杜市 6.28～6.29	371
若草小		75	埼玉県飯能市 10.11～10.12	684
合計		195		1,855

※ 第四小学校については、インフルエンザのため予定を変更して実施した。

2 特別支援学級（通級による指導）への通級状況

(平成30年5月1日現在、単位：人)

学校名	種別	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
河辺小	難聴	1	0	2	0	1	4	8
	言語	2	5	13	12	7	4	43
合計		3	5	15	12	8	8	51

3 特別支援教室の利用状況

(平成30年5月1日現在、単位：人)

学校名	区分	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
第四小	拠点校	3	3	5	3	3	1	18
第七小	巡回校	1	0	0	1	1	1	4
成木小	巡回校	0	1	1	0	0	0	2
吹上小	巡回校	1	1	5	2	6	3	18
第六小	拠点校	0	1	1	2	4	2	10
第一小	巡回校	0	2	1	5	4	2	14
第五小	巡回校	4	2	4	6	13	4	33
霞台小	拠点校	1	3	2	5	0	1	12
新町小	巡回校	1	9	2	1	4	4	21
若草小	巡回校	2	1	1	2	4	1	11
友田小	拠点校	2	0	3	5	3	5	18
第二小	巡回校	1	3	2	2	0	3	11
河辺小	巡回校	3	2	6	8	2	4	25
藤橋小	拠点校	2	3	3	4	3	3	18
第三小	巡回校	2	0	1	0	2	4	9
今井小	巡回校	3	2	1	5	1	3	15
合計		26	33	38	51	50	41	239

○ 小 学 校 指 導 費 (1 9 1 , 7 4 8 , 0 3 5 円)

[指導室]

1 各種行事实施等経費

各種行事委託

(単位：千円)

区 分	金 額	備 考
音 楽 会	20	福生市民会館 (11.29)
音 楽 鑑 賞 教 室	1,004	福生市民会館 (6.22)
諸 行 事 児 童 派 遣	703	各種スポーツ大会等
合 計	1,728	

2 移動教室実施経費

移動教室児童保護者助成

小学校6年生を対象とした移動教室の実施に際し、保護者負担の軽減を図るため、助成金を支給した。

目 的 地	実 施 校 数	人 員	助 成 単 価	金 額
日 光 方 面	15 校	999 人	22,300 円	22,341 千円
富 士 五 湖 方 面	1 校	61 人	22,300 円	1,360 千円
合 計	16 校	1,060 人		23,701 千円

※ 小規模校は24,300円

3 教育情報システム経費

コンピュータ機器の整備

区 分	金 額	説 明
電 子 計 算 機 器 賃 借 料	84,482千円	パソコン、プリンタ等

4 教材整備経費

(単位：千円)

区 分	金 額	説 明
教 育 振 興 経 費	16,320	
備 品 購 入 費	16,320	
図 書 購 入 費	7,837	図書室用図書 (児童・職員用)
教 材 等 購 入 費	8,483	
教 材 等	7,595	楽器、ミシン、体操マット等
理 科 教 育 教 材	888	理科設備
教 材 整 備 経 費	2,597	
備 品 購 入 費	2,597	グランドピアノ (吹上小)、糸鋸、楽器等
合 計	18,917	

(歳出 10 教 育 費)

中 学 校 費

6 2 8 , 5 6 1 , 3 0 5 円

○ 中 学 校 総 務 費 (3 8 6 , 5 1 4 , 2 7 5 円) [教育総務課]

1 学校管理経費 (単位：千円)

区 分	金 額	説 明
学 校 管 理 経 費	2,814	
校 用 消 耗 品	519	生徒用机・椅子、被服室用丸椅子
器 具 等 借 上	1,413	音響調整卓本体等
校 用 備 品	882	消火栓ホース、インパクトドライバー、扇風機等

2 学校管理備品整備経費 (単位：千円)

区 分	金 額	説 明
学 校 管 理 備 品 整 備 経 費	957	
事 務 機 等	957	教職員用片袖机・回転椅子、強力裁断機等

3 学校施設整備経費

(1) 委託業務 (単位：千円)

委 託 名 称	委 託 内 容	契 約 金 額	受 注 者	契 約 期 間
霞 台 中 学 校 トイレ改修設計委託	霞台中学校校舎内既存トイ レの改修に伴う実施設計	3,013	新井設計(株)	6.1 ~11.30

(2) 整備工事 (単位：千円)

工 事 名 称	工 事 内 容	契 約 金 額	受 注 者	契 約 工 期
第 三 中 学 校 トイレ改修工事	校舎内トイレの床、壁、天井、 トイレブース、給排水 および電気設備の改修工事	80,892	岩浪建設(株)	5.25 ~11.15
第 二 中 学 校 特 別 支 援 教 室 整 備 工 事	1階教育相談室および2階 少数人数教室を特別支援教室 に改修するための工事	3,672	(株)青和施設工業所	4.27 ~8.24
西 中 学 校 特 別 支 援 教 室 整 備 工 事	1階第二相談室および2階 教育相談室を特別支援教室 に改修するための工事	4,428	師岡設備工業(株)	4.27 ~8.24
第 七 中 学 校 特 別 支 援 教 室 整 備 工 事	2階教育相談室を特別支援 教室に改修するための工事	1,199	師岡設備工業(株)	7.24 ~8.31
第 二 中 学 校 コンクリートブロック塀 撤 去 工 事	通学路に面したコンクリー トブロック塀の撤去工事	704	阿部建設(株)	7.27 ~9.14
第 二 中 学 校 フェンス新設工事	コンクリートブロック塀撤 去部分にフェンスを設置す るための工事	1,005	阿部建設(株)	8.17 ~9.14

工事名称	工事内容	契約金額	受注者	契約工期
第二中学校 コンクリートブロック塀 控壁新設工事	隣地境界に面したコンクリートブロック塀に控壁を設置するための工事	1,296	阿部建設(株)	8.20 ～9.28
第三中学校 コンクリートブロック塀 撤去工事	コンクリートブロック塀の撤去工事	724	岩浪建設(株)	8.6 ～9.14
第三中学校 フェンス新設工事	コンクリートブロック塀撤去部分にフェンスを設置するための工事	1,166	岩浪建設(株)	8.20 ～9.14
吹上中学校 コンクリートブロック塀 撤去工事	コンクリートブロック塀の撤去工事	328	阿部建設(株)	8.20 ～9.14
吹上中学校 フェンス新設工事	コンクリートブロック塀撤去部分にフェンスを設置するための工事	244	阿部建設(株)	8.17 ～9.14
霞台中学校 万年塀改修工事	万年塀の劣化している部分の改修工事	810	岩浪建設(株)	8.23 ～9.14
霞台中学校 屋内運動場照明設備 改修工事	屋内運動場の照明をLED照明にするための工事	3,974	飯沼電気(株) 西支店	2.19 ～3.8
合計	13 件	100,442		

(3) その他中学校施設整備工事

(単位：千円)

学校名	工事内容	契約金額
第一中	屋上防水補修工事 その他1件	946
第二中	防球ネット増設工事 その他2件	1,540
第三中	廊下床補修工事 その他1件	1,463
霞台中	散水ポンプ改修工事	1,296
新町中	消防用設備改修工事 その他1件	1,474
その他	プールろ過機改修工事 (第一中・第六中)	844
合計	11 件	7,563

1 保健衛生経費

(1) 各種検診実施状況

(単位：人)

検診名	対象	区分			
		受診者	精密検査受診者	要医療・観察	
結核検診	全学年	3,165		1	0
		受診者	精密検査受診者	要医療・観察	
心臓病検診	1学年	1,016	17	12	8
		受診者	二次受診者	要医療・観察	
耳鼻咽喉科検診	全学年	3,245		1,575	
		受診者	要医療・観察		
眼科検診	全学年	3,126		550	
		受診者	要医療・観察		
腎臓病等検診 (尿検査)	全学年	3,126	108	腎臓病三次受診者	
				14	
				糖尿病三次受診者	
歯科検診	全学年	3,096		永久歯のう歯経験者	
		受診者	979		
脊柱・胸郭および四肢の検査	全学年	3,129		30	
		受診者	脊柱・胸郭・四肢異常		
	1学年	モアレ検査受診者	二次受診者	要医療・観察	
		959	7	67	

(2) 独立行政法人日本スポーツ振興センター災害共済給付制度加入状況

(単位：人、千円)

対象	種別	掛金単価	加入者数	金額
全学年	一般生徒	945円	3,008	2,843
	準要保護生徒	715円	146	104
	要保護生徒	55円	76	4
	追加加入者	945円	3	3
	合計		3,233	2,954

2 就学困難生徒就学奨励経費

(単位：人、千円)

区分	人員	金額	区分	人員	金額
学用品費	417	9,516	修学旅行支度金	125	963
特別扶助費	157	7,415	林間、移動教室費	106	4,216
給食費	399	18,804	医療費	1	1
校外活動費	277	802	通学費	6	222
修学旅行費	144	9,230	合計		51,169

○ 中学校特別支援教育費 (23,723,327円)

[学務課]

特別支援学級（知的障害、情緒障害）経費

1 生徒宿泊学習

宿泊を通して、生活習慣の確立を図るとともに、家庭から離れて集団生活を体験することにより、社会に適応し自立するための能力を高めることを目的として実施した。

(単位：人、千円)

学校名	種別	参加生徒数	宿 泊 地	金 額
第二中	知的	12	長野県小県郡長和町 9.26～9.28	417
霞台中		33	長野県松本市 9.26～9.28	1,068
第一中	情緒 (固定)	14	東京都八王子市 11.4～11.6	189
吹上中		11	東京都新宿区 11.29～11.30	94
泉中		26	東京都八王子市 12.5～12.7	264
合計		96		2,032

2 特別支援学級（通級による指導）への通級状況

(平成30年5月1日現在、単位：人)

学校名	種別	1年	2年	3年	合計
第一中	情緒 (通級)	2	11	4	17
第三中		9	8	17	34
合計		11	19	21	51

○ 中学校指導費 (136,159,983円)

[指導室]

1 各種行事实施等経費

各種行事委託

(単位：千円)

区 分	金 額	備 考
音楽鑑賞教室	1,907	福生市民会館(7.6)
修学旅行	1,324	京都・奈良方面等
生徒体育行事	985	陸上大会、駅伝大会等
諸行事生徒派遣	10,560	中学校体育連盟・中学校吹奏楽連盟主催の全国大会、都大会、第8ブロック大会等
合 計	14,776	

2 移動教室実施経費

移動教室生徒保護者助成

中学校の移動教室に際し、保護者負担の軽減を図るため、助成金を支給した。

区 分	実施校数	人 員	助成単価	金 額
中学校	9校	849人	2,900円	2,463千円

3 教育情報システム経費

コンピュータ機器の整備

区 分	金 額	説 明
電子計算機器賃借料	43,565千円	パソコン、プリンタ等

4 教材整備経費

教材備品の整備

(単位：千円)

区 分	金 額	説 明
教育振興経費	13,624	
備品購入費	13,624	
図書購入費	6,537	図書室用図書(生徒・職員用)
教材等購入費	7,087	
教材等	6,497	楽器、校庭用ラインカー、ミシン等
理科教育教材	590	理科設備
教材整備経費	1,315	
備品購入費	1,315	防球フェンス、ガステーブル等
合 計	14,939	

教 職 員

教職員異動状況

1 校長

(1) 内転

発令年月日	新 所 属 校	氏 名	旧 所 属 校	備 考
30. 4. 1	第 五 小	中 嶋 太	第 七 小	
〃	第 七 小	実 森 浩 明	河 辺 小	昇 任

(2) 転入

発令年月日	新 所 属 校	氏 名	旧 所 属 校	備 考
30. 4. 1	西 中	富 田 聖 和	神津島村立神津中	

(3) 転出

発令年月日	新 所 属 校	氏 名	旧 所 属 校	備 考
30. 4. 1	奥多摩町立氷川小	松 下 静 徳	成 木 小	昇 任

(4) 退職

発令年月日	所 属 校	氏 名	備 考
31. 3. 31	第 一 小	高 木 一	再 任 用 退 職
〃	第 六 小	山 木 和 也	定 年 退 職
〃	吹 上 小	富 田 清	定年退職・令和元年度再任用
〃	第 七 中	榎 戸 淳	再 任 用 退 職
〃	霞 台 中	青 山 隆 志	定年退職・令和元年度再任用
〃	吹 上 中	栗 原 伊 知 郎	再 任 用 退 職
〃	泉 中	小 林 良 孝	再 任 用 退 職
〃	東 中	吉 田 稔	定年退職・令和元年度再任用

2 副校長

(1) 内転

発令年月日	新 所 属 校	氏 名	旧 所 属 校	備 考
30. 4. 1	第 一 小	曾 我 泉	吹 上 小	
〃	第 四 小	高 田 修	東 小	昇 任
〃	成 木 小	奥 山 玉 美	今 井 小	
〃	友 田 小	石 井 松 男	第 四 小	
〃	今 井 小	関 谷 望	第 二 小	
〃	第 三 中	神 田 哲 男	第 三 中	昇 任
〃	霞 台 中	田 中 明 子	友 田 小	

(2) 転入

発令年月日	新 所 属 校	氏 名	旧 所 属 校	備 考
30. 4. 1	第 二 小	吉 原 剛	あきる野市立草花小	
〃	河 辺 小	榊 原 奈 美	国立市立国立第二小	
〃	吹 上 小	林 美 佳	八王子市立小宮小	昇 任

(3) 転出

発令年月日	新 所 属 校	氏 名	旧 所 属 校	備 考
30. 4. 1	福生市立福生第一小	小 野 勝 政	第 一 小	
〃	羽村市立富士見小	松 川 靖 弘	霞 台 小	昇 任
〃	あきる野市立東中	大 澤 秀 吉	第 三 中	

(4) 退職

発令年月日	所 属 校	氏 名	備 考
31. 3. 31	友 田 小	石 井 松 男	定年退職・令和元年度再任用
〃	吹 上 小	林 美 佳	普 通 退 職
〃	第 二 中	沢 野 久	定 年 退 職
〃	第 六 中	岸 本 圭 史	定 年 退 職
〃	泉 中	柴 田 深 雪	普 通 退 職

3 4級職（主幹・指導教諭）

（単位：人）

	自校昇任	内転昇任	内 転	転 入	転 出	退 職	備 考
小 学 校	3	0	2	5	0	5	
中 学 校	2	0	1	1	1	2	

※ 退職は、平成31年3月31日付発令

4 主任教諭

（単位：人）

	自校昇任	内転昇任	内 転	転 入	転 出	退 職	備 考
小 学 校	5	0	3	11	20	3	
中 学 校	4	0	1	9	7	3	

※ 退職は、平成31年3月31日付発令

5 教諭、事務職員および栄養士

（単位：人）

		内 転	転 入	転 出	新 採	退 職	備 考
教 諭	小学校	2	22	24	16	8	
	中学校	2	12	14	8	7	
事 務 員	小学校	1	0	0	0	1	
	中学校	1	2	0	0	1	
栄 養 士		0	0	1	1	0	
合 計		6	36	39	25	17	

※ 退職は、平成30年4月30日付、平成30年12月31日付、平成31年3月31日付発令

社 会 教 育 費

2, 0 6 5, 7 2 5, 0 5 6 円

○ 社 会 教 育 費 (1 2 1, 8 9 4, 1 1 0 円)

[社会教育課]

1 社会教育委員経費

(1) 社会教育委員

氏 名	選 出 区 分	備 考	氏 名	選 出 区 分	備 考
武下正弘	学 校 教 育		加羽澤 綾	社 会 教 育	5.13退任
渋谷和良		5.13退任	飛田雪人		5.14就任
神山敬章		5.14就任	○金子万里子	家 庭 教 育	
○森田昭子	5.13退任	横手多喜子			
市川幸次	社 会 教 育	5.14就任	◎新藤靖夫	学 識 経 験 者	5.13退任
栗原郁夫			◎宮野良一		5.14就任
小花紀彦			園田陽子		

任期：平成30年5月14日～令和2年5月13日 ◎は議長、○は副議長

(2) 社会教育委員会議開催回数 10回

(3) 東京都市町村社会教育委員連絡協議会

ア 役員会 5回 理事会 2回

イ 第1ブロック研修会

期 日	内 容	テ ー マ	会 場	参加者
10.14	講 演 会 等	地域の特性を活かした社会教育事業	瑞穂町郷土資料館	2人

ウ 交流大会

期 日	内 容	テ ー マ	会 場	参加者
12.15	各ブロック研修会 実施報告等	知の共鳴～『学ぶこと』『つながること』 その先へ	武蔵野公会堂	6人

(4) 関東甲信越静社会教育研究大会

期 日	内 容	研 究 主 題	会 場	参加者
11.15	シンポジウム	連携・協働による未来志向の社会教育の あり方を考える～持続可能な地域コミュニティを目指して～	長野県長野市 ホクト文化ホール	4人

(歳出 10 教育費)

2 青少年委員経費

(1) 青少年委員

氏名	選出学校区	備考	氏名	選出学校区	備考
内田紀弘	第一小		○久保一利	河辺小	
広瀬善規	第二小		阿多洋和	新町小	
増田透	第三小		高野一樹	霞台小	
豊田奨	第四小		奈良野佳世子	友田小	
○菅尚美	第五小		中山誠一	今井小	
◎柳澤裕之	第六小		青柳智宏	若草小	
橋本敏樹	第七小		佐藤直美	藤橋小	
白井敬子	成木小		樋口篤史	吹上小	

任期：平成29年5月1日～平成31年4月30日 ◎は会長、○は副会長

(2) 青少年委員協議会開催回数 12回

(3) 研修会

ア 委員研修

期日	内容	講師	会場	参加者
10.27	管内研修	高尾の森わくわくビレッジスタッフ	高尾の森わくわくビレッジ	14人

イ 第3ブロック研修

期日	内容	会場	参加者
10.6	あいさつ標語カルタ大会体験	秋川溪谷戸倉体験研修センター 戸倉しろやまテラス	13人

(4) 自主事業

期日	事業名	会場	参加者
5.13	ます釣りにチャレンジ！2018	成木市民センターほか	38人
10.14	集まれおうめっ子！食の巻	成木市民センター	15人

3 生涯学習推進経費

(1) 青梅市生涯学習推進本部会議開催回数 3回

(2) 生涯学習推進市民会議

ア 生涯学習推進市民会議委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
横手良夫	学識経験者		○増子ますみ	団体代表者	
増田優子			戸井田圭子		
北川英一		9.30退任	今井健一		5.11退任
菅勇真		10.1就任	須田保宏		5.12就任

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
塩野麻理	学識経験者		星野晃一郎	団体代表者	6.7退任
◎森田昭子		5.13退任	松永康宏		6.8就任
栗原郁夫		5.14就任	◎林義巳		
東慎次	団体代表者		沖山恵子		
清水洋邦		9.30退任	大野友江		
小椋勝宏		10.1就任	加藤知恵		

任期：平成30年10月1日～令和2年9月30日 ◎は議長、○は副議長

議長：平成30年5月13日まで森田昭子委員、平成30年5月14日から林義巳委員

副議長：平成30年5月13日まで林義巳委員、平成30年5月14日から増子ますみ委員

イ 生涯学習推進市民会議開催回数 4回

(3) 生涯学習だよりの発行

生涯学習だよりを年4回、各1,500部発行し、市内外の学習事業や催し物の周知を図った。

(4) 生涯学習講師・指導者およびボランティア協力者等人材登録制度

登録者数

(単位：人、団体)

体系	文化系	体育系	合計
個人	51	12	63
団体	2	0	2

(5) 生涯学習サークル登録団体状況

(単位：団体)

文化系	体育系	合計
104	31	135

(6) 青梅市生涯学習まちづくり出前講座

生涯学習の一助として、市職員や関係機関職員が講師となり市民のところに向向いて市の施策や情報および技術的知識等を生かした講座を実施した。

日程	内容	担当課	延受講者
4.25 ～3.22	「青梅の姉妹都市～ポッパルトについて～」以下72講座	秘書広報課以下15課 青梅消防署、青梅警察署、 関東財務局	2,898人

(7) 行事傷害補償制度

社会教育課が主催する各種行事中の事故等による傷害を補償するため、前年度に引き続き公民館総合補償制度の行事傷害補償制度に加入した。

保険適用件数 0件

(歳出 10 教育費)

(8) 団体指導者研修会

P T A 指導者研修

区 分	期 日	演 題	講 師	会 場	参加者
小・中PTA連合会 合同講演会	11.1	P T A 着物の襟の如く	三遊亭歌司	スイートプラム 「ふよふの間」	170人

4 成人式開催経費

成人式

(単位：人)

期 日	対 象 者			会 場
	総 数	出席者数	生 年 月 日	
1.14	1,449	1,039	平成10年4月2日 ～平成11年4月1日	総合体育館

5 生涯学習事業経費

生涯学習事業の開催にあたっては、一部を公益財団法人青梅佐藤財団と連携し、共催で実施した。

(1) 乳幼児教育・家庭教育の充実

(単位：人)

期 日	事 業 名	講 師 等	会 場	延受講者
6.22	青梅私立幼稚園父母会連合会共催講演会 「幼児期に育みたい健康な心とからだ」	秋 元 平 良	霞共益会館	298
7.22	家庭教育講演会 「聞こえてますか？子どもの心の声」	須 永 祐 慈	市 役 所	36
10.14	家庭教育講演会 「おやこで図書館フル活用～お気に入りの場所み～っけ！～」	大久保徳久子	中央図書館	24
11.17	家庭教育講演会 「お悩み解消！めざせ！ごきげん1年生！」	和 田 信 行	ねむのき幼稚園	20
11.25	(公財)青梅佐藤財団共催事業 ☆楽しく文化体験☆ むかし食育体験～味噌の蔵出し体験～	青梅食育クラブ	(公財)東京都農林水産振興財団青梅庁舎	17
2.3	(公財)青梅佐藤財団共催事業 キッズ☆体験教室 むかし食育体験～味噌づくり教室～	青梅食育クラブ	(公財)東京都農林水産振興財団青梅庁舎	30
3.28	親子でドイツのお菓子を作ろう！	高 橋 藤 美	東青梅市民センター	20

(2) 家庭・学校・地域の連携

期 日	事 業 名	講 師 等	会 場	延受講者
7.7～7.21 (全3回)	楽しい先生が教える！水墨画教室	若 林 博 司	第七中学校	70人

(3) 豊かに生きるための学習機会の充実

(単位：人)

期 日	事 業 名	講 師 等	会 場	延受講者
6.9～8.11 (全3回)	初心者の菊作り講習会	清 水 高 志	梅郷市民センター	26

期 日	事 業 名	講 師 等	会 場	延受講者
6. 30	(公財)青梅佐藤財団共催事業 青梅市生涯学習推進市民会議企画講座 ストーリーテラーと影絵劇 ～生きた影絵の物語～	スタジオライフ	梅 郷 市 民 セ ン タ ー	87
7. 11	市民大学 特別展「縄文」関連文化講演会 特別展「縄文」－1万年の美の鼓動	山 本 亮	市 役 所	145
7. 22	国際理解講座公開講座 夏の特別教室～英語で料理教室～	ジェシカ・マクリン ほか	東青梅市民 セ ン タ ー	56
7. 23	青梅市生涯学習推進市民会議企画講座 夏休み子ども陶芸教室 in 明星大学 ～粘土に葉っぱで模様をつけてオリジナル 作品を作ろう～	長 島 小 春	明 星 大 学 青 梅 校	24
7. 25	国際理解講座公開講座 夏の特別教室～華道教室～	高野悠子ほか	東 青 梅 セ ン タ ー ビ ル	41
8. 4	(公財)青梅佐藤財団共催事業 飛び出せ！夏のサイエンスキッズ さかなの中を見てみよう！	東 京 大 学 C A S T	釜の淵市民館	24
8. 9～ 8. 10 (全2回)	ピンホールカメラを作ろう (大門市民センター共催)	大 澤 秀 吉	大 門 市 民 セ ン タ ー	32
8. 18	(公財)青梅佐藤財団共催事業 飛び出せ！夏のサイエンスキッズ 水の力を感じてみよう！	東 京 大 学 C A S T	釜の淵市民館	18
8. 25	(公財)青梅佐藤財団共催事業 飛び出せ！夏のサイエンスキッズ 発見！電池の仕組み	東 京 大 学 C A S T	釜の淵市民館	24
10. 5	星空さんぽ ～惑星と季節の星座を見よう～	雙 木 潤	市 役 所	28
10. 25～10. 30 (全2回)	東京2020オリンピック・パラリンピック と青梅の文化 (青梅市民センター共催)	中 川 幾 郎 ほか	青 梅 市 民 セ ン タ ー	67
10. 27～11. 24 (全5回)	青梅市生涯学習推進市民会議企画講座 「リトグラフでクリスマスカードや年賀 状を制作しよう！」	根 岸 一 成 渋谷 和 良	明 星 大 学 青 梅 校	28
10. 27～12. 15 (全6回)	青梅市生涯学習推進市民会議企画講座 「木彫を楽しむ 干支を彫ろう！」	榎 戸 項 右 衛 門 塩 野 麻 理	明 星 大 学 青 梅 校	57
11. 17～12. 15 (全4回)	青梅市生涯学習推進市民会議企画講座 「陶芸をはじめよう！成形から焼成まで の基礎を学ぶ」	長 島 小 春 塩 野 麻 理	明 星 大 学 青 梅 校	46
1. 20	(公財)青梅佐藤財団共催事業 キッズ☆体験教室 親子で体験！和菓子づくり	小 山 洋 一	河 辺 市 民 セ ン タ ー	15
2. 9	(公財)青梅佐藤財団共催事業 飛び出せ！サイエンスファミリー 科学の最先端を見よう！バスツアー	東 京 都 虹 の 下 水 道 館 ほか	東 京 都 虹 の 下 水 道 館 ほか	39
2. 24	(公財)青梅佐藤財団共催事業 キッズ☆体験教室 フェルトで作ろう！ミニチュアガーデン	吉 永 志 伸	新 町 市 民 セ ン タ ー	16
3. 3	(公財)青梅佐藤財団共催事業 キッズ☆体験教室 ガラスのサンキャッチャーを作ってみよ う！	平 岩 愛 子 鈴 木 英 里 子	大 門 市 民 セ ン タ ー	16

(歳出 10 教 育 費)

(4) ともに生きるための学習機会の充実

(単位：人)

期 日	事 業 名	講 師 等	会 場	延受講者
10.20	(公財)青梅佐藤財団共催事業 国際理解講座公開講座 「ダニエル・カール講演会 ダニエルの 国際交流」	ダニエル・ カール	霞共益会館	260
10.28	青梅市生涯学習推進市民会議企画講座 異文化体験「ウズベキスタン料理教室」	バフロモヴァ・ シャクノーザ	今井市民 センター	14
12. 5	～新しい世界へ飛び出そう～ 人生のステージアップ講座	石岡久美	市役所	5

(5) 健やかに生きるための学習機会の充実

(単位：人)

期 日	事 業 名	講 師 等	会 場	延受講者
5.24、5.31	青梅市生涯学習推進市民会議企画講座 「リフレッシュ リズム体操～笑顔で楽 しく動いてみよう～」	佐藤久枝	総合体育館	55
6.13、6.15	青梅市生涯学習推進市民会議企画講座 ピラティス+α調整筋力トレーニング	玉川和子	市役所	67
9. 1～10.13 (全5回)	青梅市生涯学習推進市民会議企画講座 作業療法学生によるいきいき健康講座	鎌田小百合 多摩リハビリテー ション学院学生	市役所	86
9.21	(一社)青梅市体育協会共催事業 ピラティス～呼吸法と共に体幹を鍛える～	三和由香利	総合体育館	88
9.29	青梅市生涯学習推進市民会議企画講座 初めてのヨガ	斉藤裕子	釜の淵市民館	21

(6) 暮らしやすい環境のための学習機会の充実

(単位：人)

期 日	事 業 名	講 師 等	会 場	延受講者
4.22～11.11 (全9回)	平成30年度農業・食育体験教室	青梅食育クラブ ほか	(公財)東京都 農林水産振興 財団青梅庁舎	324
7. 5	新生涯学習施設(仮称)管理運営計画検 討ワークショップ	浦山絵里	市役所	52
7.24	夏の子ども食育教室 ～農業体験と手づくりアイスクリーム～	青梅食育クラブ ほか	(公財)東京都 農林水産振興 財団青梅庁舎	53
11.24～11.25 (全2回)	新町ウォーク2018 「成木石灰と石灰を運び出した道」 (新町市民センター共催)	角田清美	新町市民 センター	21
1.26	新町ウォーク「野鳥を探しに行こう！」 (新町市民センター共催)	日本野鳥の会 奥多摩支部	新町市民 センター	22

(7) 推進体制づくり

期 日	事 業 名	講 師 等	会 場	参加者
5.12～5.13	生涯学習フェスティバル ～釜の淵新緑祭2018～	38事業	釜の淵 公園内ほか	3,264人

(8) おうめ子ども俳句コンテスト

期 日	行 事 名	会 場	投 句 数	入 選 数
11.10	第15回おうめ子ども俳句コンテスト表彰式	市役所	2,650句	29句

(9) 学校施設（音楽室）開放

市民の生涯学習の振興を図るため、市内小・中学校の音楽室を開放した。

(単位：団体、回、人)

開 放 施 設	利 用 登 録 団 体	延 利 用 回 数	延 利 用 者
今 井 小 学 校	1	0	0
第 二 中 学 校	0	0	0

(10) 視聴覚ライブラリー操作講習会

ア 16ミリ発声映写機操作講習会

期 日	修 了 証 交 付	会 場	講 師 等
10.30	4人	市 役 所	社 会 教 育 課 職 員

イ ビデオプロジェクター操作講習会

(単位：人)

期 日	修 了 証 交 付	会 場	講 師
6.28	11	市 役 所	社 会 教 育 課 職 員
3.11	4	市 役 所	

6 児童合唱団等育成経費

(1) 市民合唱団

期 日	行 事 名	会 場	入 場 者
12.16	第 53 回 定 期 演 奏 会	羽村市生涯学習センター ゆとろぎ	500人

(2) 青少年吹奏楽団

期 日	行 事 名	会 場	入 場 者
11.25	第 49 回 定 期 演 奏 会	羽村市生涯学習センター ゆとろぎ	250人

(3) 児童合唱団

期 日	行 事 名	会 場	入 場 者
9.9	第 41 回 定 期 演 奏 会	羽村市生涯学習センター ゆとろぎ	250人

7 青少年リーダー育成経費

青少年リーダー育成研修会

期 間	会 場	延 参 加 者	指 導 者 等
6.17~8.26 (全7回)	市 役 所 国 立 赤 城 青 少 年 交 流 の 家 ほか	278人	小 学 校 教 諭 青 少 年 委 員 ほか

(歳出 10 教 育 費)

8 国際理解講座開催経費

(1) 小学生講座 ((公財)青梅佐藤財団共催事業)

期 日	内 容	会 場	受 講 者	講 師
5.19～3.2 (全20回)	英会話講座 文化講座	市役所ほか	小学4年生 25人 小学5年生 41人 小学6年生 23人 計 89人	ウィリアム・ノル クリストファー・ブジェ

(2) 中学・高校生講座 ((公財)青梅佐藤財団共催事業)

期 日	内 容	会 場	受 講 者	講 師
5.19～3.2 (全20回)	英会話講座 文化講座	市役所ほか	中学1年生 14人 中学2年生 15人 中学3年生 2人 高校1年生 1人 計 32人	ウィリアム・ノル クリストファー・ブジェ

(3) 外国人日本語講座

期 日	内 容	会 場	受 講 者	講 師
5.16～11.17 (全18回)	正しい日本語の学習 音声・文字・助詞	東 青 梅 センタービル	22人	砂 岡 三知子 三 木 薫

9 子ども体験塾事業経費

子ども体験塾 宇宙をもっと身近に
羽村市、瑞穂町と合同で実施した。

(単位：人)

期 日	事 業 名	会 場	延参加者
7.30、7.31 8.1 (全6回)	科学体験ワークショップ「スペース キッズラボ」	瑞穂ビューパーク・スカイホール 釜の淵市民館 羽村市生涯学習センターゆとろぎ	221
8.3	コズミックカレッジ「空力翼艇を作 って、揚力や飛ぶ仕組みを学ぼう」	瑞穂ビューパーク・スカイホール	33

10 放課後子ども教室推進事業経費

(1) 放課後子ども教室推進事業運営委員会委員

氏 名	選 出 区 分	備 考	氏 名	選 出 区 分	備 考
○ 青山 鉄兵	学識経験者		船木 明彦	P T A 関係者	7.8退任
藤原 輝正	学校関係者	7.8退任	中野 英臣		7.9就任
中嶋 太		7.9就任	大瀬 仁美	学童クラブ関係者	
金子 万里子	社会教育関係者		高里 千秋		
◎ 高野 一樹			星野 綾子	実施コーディネーター	
横川 眞澄	児童福祉関係者		塚本 智信	行政関係者	
宿谷 三男	地域住民関係者	7.8退任	浜中 茂		
市川 喜久芳		7.9就任	橋本 雅之		

任期：平成29年7月10日～令和元年7月9日 ◎は委員長、○は副委員長

(2) 放課後子ども教室推進事業運営委員会開催回数 3回

(3) おうめ放課後子ども教室「夕やけランド」活動実績 (単位:人)

実施校	期 日	活 動 内 容	活 動 場 所	延参加者
第一小	4.11~2.27 (全33回)	自主学習、工作、折り紙、 バドミントン、ドッジボール ほか	体育館、校庭、絵本の森	1,261
第二小	4.23~2.27 (全40回)	自主学習、工作、ぬり絵、 ドッジボール、フリスビー ほか	体育館、校庭、 メディアルーム	1,389
第三小	4.18~2.20 (全30回)	自主学習、工作、折り紙、 ドッジボール、バドミントン ほか	体育館、校庭	941
第四小	4.23~3.18 (全86回)	自主学習、工作、紙芝居、読み聞かせ、 卓球、サッカー ほか	体育館、校庭、 ランチルーム、視聴覚室	2,507
第五小	4.10~3.18 (全121回)	自主学習、工作、囲碁、手芸、 ドッジボール、卓球 ほか	体育館、校庭、教室、 合科室	4,689
第六小	4.11~3.6 (全37回)	自主学習、工作、折り紙、卓球、 マット、ドッジボール ほか	体育館、校庭、 ミーティングルーム	863
第七小	4.13~3.15 (全101回)	自主学習、工作、紙芝居、 バドミントン、ドッジボール ほか	体育館、校庭、教室	3,654
成木小	4.11~3.13 (全42回)	自主学習、工作、折り紙、 バドミントン、ドッジボール ほか	体育館、校庭、図書室、 ミーティングルーム	621
河辺小	4.11~2.20 (全26回)	自主学習、読書、工作、サッカー、 バスケットボール ほか	体育館、校庭	1,344
新町小	5.16~2.13 (全21回)	自主学習、工作、折り紙、 縄跳び、ドッジボール ほか	体育館、校庭	1,221
霞台小	4.11~3.6 (全39回)	自主学習、工作、囲碁、将棋、 卓球、バスケットボール ほか	体育館、校庭、教室	858
友田小	5.16~2.13 (全31回)	自主学習、昔遊び、折り紙、 バドミントン、バスケットボール ほか	体育館、校庭	975
今井小	4.18~2.27 (全33回)	自主学習、工作、将棋、 ドッジボール、サッカー ほか	体育館、校庭	1,691
若草小	9.5~2.20 (全18回)	自主学習、工作、昔遊び、 卓球、バドミントン ほか	体育館	704
藤橋小	6.20~2.27 (全23回)	自主学習、工作、昔遊び、 ドッジボール、ドッジビー ほか	体育館、校庭	455

11 釜の淵市民館管理経費

釜の淵市民館利用状況

利 用 者		稼 働 率	
利 用 回 数	利 用 人 員	使 用 可 能 回 数	率
5,855回	42,668人	12,144回	48.2%

(歳出 10 教育費)

12 永山ふれあいセンター管理経費

(1) 永山ふれあいセンター利用状況

(単位：回、人)

区 分	研修室・会議室等	スポーツホール・多目的ホール	合 計
利用回数	2,857	1,349	4,206
利用人員	12,204	10,425	22,629

(2) 家族ふれあい事業～家族で楽しい夏休み！！～

家族のふれあいを推進し、自然体験・生活体験の創造を図るため、永山ふれあいセンターを家族、グループに開放した。

期 間	施 設 名	利用団体数	利用回数	利用人員
7.20～8.31	永山ふれあいセンター	5団体	7回	55人

13 御岳山ふれあいセンター管理経費

御岳山ふれあいセンター利用状況

(単位：回、人)

区 分	研修室・会議室等	スポーツホール・多目的ホール	合 計
利用回数	110	181	291
利用人員	642	2,795	3,437

○ 文 化 事 業 費 (1, 9 2 4, 5 7 2 円)

[社会教育課]

1 芸術文化奨励関係経費

芸術文化奨励賞受賞者

区 分	氏 名	該 当 事 項
書 道	石 川 和 俊	第70回毎日書道展「毎日賞」受賞
書 道	阪 田 莉 音	第61回J A共済全国小・中学生書道コンクール 小学生低学年半紙の部「文部科学大臣賞」受賞
書 道	河 口 歩 幸	第41回全国学生書写書道展 公募の部「文部科学大臣賞」受賞
書 道	高 橋 華 楓	第41回全国学生書写書道展 席書の部「文部科学大臣賞」受賞
書 道	坂 野 萌 寧	第41回全国学生書写書道展 席書の部「文部科学大臣賞」受賞
書 道	伊 藤 美 佳	第54回全日本書初め大展覽会 公募の部「日本武道館大賞」受賞
音 楽	高 橋 花	第35回全日本ジュニアクラシック音楽コンクール 弦楽器部門中学生の部に出場
音 楽	尾崎空太・一太	第39回全日本リコーダーコンテスト「銀賞」受賞

2 総合文化祭開催経費

(1) 期間 10月7日～11月28日 参加団体 21団体 参加者数 8,206人（観覧者含む）

(2) 開催状況

団 体 名	催 し 物	期 日	会 場
青梅フラダンス連盟	フ ラ ダ ン ス	10. 7	福 生 市 民 会 館
青 梅 吟 詠 連 盟	吟 詠 の 集 い	10. 8	市 役 所
青梅子ども音楽連盟	みんなの音楽会	10. 14	福 生 市 民 会 館
青梅市合唱連盟	合 唱 祭	10. 21	福 生 市 民 会 館
青梅和太鼓連盟	和 太 鼓 演 奏	10. 21	釜 の 淵 市 民 館
青梅民謡愛好連盟	民 謡 大 会	10. 27	霞 共 益 会 館
青 梅 三 曲 連 盟	三 曲 演 奏 会	11. 11	釜 の 淵 市 民 館
青梅市民舞踊連盟	民 舞 踊 大 会	11. 21	羽 村 市 生 涯 学 習 センターゆとろぎ
青梅市日本舞踊連盟	日 本 舞 踊 公 演	11. 28	〃
青 梅 短 歌 会	短 歌 大 会	10. 20	青 梅 市 民 セ ン タ ー
	短 歌 展	11. 22～11. 24	中 央 図 書 館
青 梅 茶 道 会	秋 の 茶 会	10. 21	天 寧 寺
青梅市囲碁連盟	囲 碁 大 会	10. 21	市 役 所
青 梅 秋 香 会	菊 花 展	11. 1～11. 7	梅郷バス停前市有地
		11. 12～11. 21	ポッパルトホール
青梅市書道連盟	書 道 展	10. 24～10. 28	青 梅 市 立 美 術 館
青梅将棋連盟	将 棋 大 会	10. 28	青 梅 市 民 セ ン タ ー
青梅美術協会	美 術 展	10. 31～11. 4	青 梅 市 立 美 術 館
日本盆栽協会青梅支部	盆 栽 展	11. 1～11. 4	青 梅 市 民 セ ン タ ー
青 梅 市 俳 句 連 盟	俳 句 大 会	11. 3	上 長 淵 自 治 会 館
	俳 句 展	11. 9～11. 21	ポッパルトホール
奥多摩美術刀剣保存会	美 術 刀 剣 展	11. 4	あおしんギャラリー
青梅市華道連盟	華 道 展	11. 9～11. 11	ポッパルトホール
青梅陶芸連盟	陶 芸 展	11. 22～11. 24	中 央 図 書 館

1 郷土博物館管理経費

(1) 郷土資料の収集および整理

収 集	電 算 入 力
426点 (民具類374点、文書等52点)	2,556点

(2) 収蔵資料の貸出し

資 料 名	貸 出 し 先	期 間	理 由
板碑 3点	大門市民センター	6. 5～ 6. 8	講座のため
青梅鉄道資料 1点	板橋区立郷土資料館	9.19～12.14	展示のため
風呂鍬、筏模型等 8点	経済スポーツ部農林水産課	11.17	展示のため
糸車 1点	福生市郷土資料室	1.16～ 1.18	出張授業のため
防毒マスク等 2点	羽村市郷土博物館	2.28～ 3.20	展示のため

(3) 第31回多摩郷土誌フェアへの参加

多摩地区の25市町が参加し、郷土誌関係の出版物を展示し、多くの人々に紹介、希望者に頒布することを目的とした同フェアに参加した。

期 間	場 所	販 売 実 績
1.19～20	立川市女性総合センター・アイム1Fギャラリー	文化財地図「青梅を歩く」など32点、計72冊 販売金額 72,300円

2 郷土博物館事業経費

(1) 展示事業

展 示 名	期 間	内 容
常設展「郷土のあゆみ展」	通 年	収蔵資料の中から青梅市域の自然や歴史、産業に関する資料を展示
収蔵品展「なんだこれ!?—昔の道具展—」	4. 1～ 4.15	今では使われなくなった、いろいろな昔の生活道具などを展示し、クイズ形式で解説
企画展「明治時代の青梅—近代化と人々の生活—」	4.24～ 7. 8	明治時代の地域資料を展示し、当時の人々のくらしや歴史上の出来事について紹介
企画展「青梅市の板碑—石に込められた中世人の想い—」	7.21～10. 8	市内にある特徴的な板碑や、近年出土した板碑も展示し、その歴史的変遷について紹介
新収蔵品展2018	10.20～ 1. 6	平成29年度に収蔵した資料を展示
企画展「青梅市の文化財住宅～民家と町屋のしくみ～」	1.19～ 3.31	市内の文化財住宅の写真や図面などを展示し、それぞれの建物の歴史や特徴について紹介

(2) 普及事業

ア 博物館関連講座

(単位：人)

実施日	内 容	講 師	参加者数
6.30	企画展関連講座「「ナイス精神」発祥の地・青梅—明治後期の地域事情と高等教育志向—」	沖 川 伸 夫	57
9.8	企画展関連講座「板碑とは何か」	大 澤 清 吾	49
3.9	企画展関連講座「青梅市の文化財住宅」	河 東 義 之	36

イ 図録の発行

書 名	内 容	部 数	頒 布 価 格
企 画 展 「 明 治 時 代 の 青 梅 — 近 代 化 と 人 々 の 生 活 — 」 図 録	A4判 33頁	300部	600円

ウ 学芸員および文化財解説ボランティア等による展示解説

時 期	団 体 数	団 体 内 訳	合 計
通 年	24団体	小・中学生 (17団体931人) 一般 (7団体122人)	1,053人

エ 学芸員実習生の受入れ

期 間	目 的	実 習 内 容	指 導	実 習 生
8.7~8.18	学芸員資格取得のため	民具・古文書類の整理と収蔵方法、展示作業など	博物館学芸員等職員	5人

(3) 博物館入館者数

(単位：人、日)

月	入館者数	開館日数	月	入館者数	開館日数	備 考
4	1,905	26	10	1,565	26	個 人 16,064人 団 体 1,352人
5	2,409	26	11	1,658	26	
6	1,618	26	12	1,110	24	
7	1,180	26	1	1,175	24	月平均 1,451人 1日平均 57人
8	1,409	27	2	905	24	
9	1,094	26	3	1,388	27	
合 計				17,416	308	

3 子ども体験塾事業経費

子ども発掘体験塾

羽村市と合同で実施した。

期 日	事 業 名	会 場	延参加者数
7.22~8.1 (全6回)	子 ども 発 掘 体 験 塾	大 門 市 民 セ ン タ ー (事 前 学 習) 霞 台 遺 跡 (発 掘 体 験) 羽 村 市 郷 土 博 物 館 (整 理 体 験)	41人

(歳出 10 教育 費)

4 文化財管理経費

(1) 指定文化財の管理公開

(単位：㎡、人)

指 定 区 分	名 称	規 模	入 館 者 数
国指定重要文化財	旧宮崎家住宅	80.8	11,115
都指定有形文化財	旧吉野家住宅	1,780.0	2,310
都指定有形民俗文化財	旧稲葉家住宅	447.8	2,787
都指定史跡	勝沼城跡	134,227.0	
	青梅新町の大井戸	2,121.0	
市指定史跡	今井城跡	7,675.0	
	藤橋城跡	5,480.0	
	櫓台ほか	1,926.0	
	岩蔵住居跡	121.5	
合 計		153,859.1	16,212

(2) 文化財の指定状況等

(単位：件)

国指定文化財	都指定文化財	市指定文化財	国登録文化財	合 計
17	48	136	6	207

(3) 指定文化財の修繕

文化財の名称	内 容	事業費	備 考
御岳の神代ケヤキ	樹勢回復事業	2,537千円	国・都補助事業

5 文化財調査保護経費

(1) 青梅市文化財保護審議会

ア 青梅市文化財保護審議会委員

氏 名	備 考	氏 名	備 考
◎ 河 東 義 之		保 坂 一 房	
○ 稲 葉 政 満		棚 橋 正 道	
山 本 勉		久 保 田 正 寿	
馬 場 憲 一		神 庭 正 則	
沖 川 伸 夫		西 村 慎 太 郎	

任期：平成30年4月1日～令和2年3月31日 ◎は会長、○は副会長

イ 青梅市文化財保護審議会開催回数 2回

(2) 青梅市文化財保護指導員連絡協議会

ア 青梅市文化財保護指導員

氏名	備考	氏名	備考
角田清美		小島みどり	
◎ 鈴木晴也		東山啓子	
三好ゆき江		田中昌典	
神森正		御手洗望	
○ 須崎直洋		荒井悦子	

任期：平成30年1月1日～令和元年12月31日

◎は連絡協議会会長、○は連絡協議会副会長

イ 青梅市文化財保護指導員連絡協議会開催回数 10回

ウ 視察・調査

開催日	主 内 容	参加委員
7.7～7.8	長野市戸隠付近の文化財や博物館などを視察	6人

エ 報告書等の刊行

名 称	内 容
「青梅市の文化遺産」	広報おうめに市内の文化遺産の紹介記事を掲載
指導員活動報告書第34号	国立市とその周辺の文化財、青梅市内の考古学的文化遺産等を収録
文化財ニュース	文化財や自然等をテーマに月1回発行（第366号～第377号）

オ 普及活動

活動名称	内 容
文化財・地域資料講演会	老壮大学等主催の講演会に、指導員が講師として延べ5回(5人)参加

カ わがまち青梅講座

(単位：人)

実施日	内 容	実施コース	講 師	参加者数
4.7	霞丘陵でお花見	別当橋～浮島天満宮～愛宕山～塩船観音寺～吹上しょうぶ園～妙光院～六万薬師堂	角田清美 東山啓子	16
11.17	紅葉の長淵丘陵を歩く	郷土博物館～釜の淵公園～五日市道～旧二ツ塚峠～秋川街道～万場坂～鹿島玉川神社	三好ゆき江 荒井悦子	17
3.2	青梅から黒沢を歩く	青梅鉄道公園～石動神社～北谷津～中山峠～聞修院～大熊神社～久平稲荷神社	小島みどり 田中昌典	19
合 計				52

(歳出 10 教育費)

(3) 指定文化財の普及事業

(単位：人)

実施期間	内 容	実 施 場 所	延 人 数
4.21～5.9	五月人形のミニ展示	旧宮崎家住宅、旧吉野家住宅	1,021
11.4、11.11	澤井村全図の特別展示	福島家住宅	342
2.20～3.10	雛人形のミニ展示	旧宮崎家住宅、旧稲葉家住宅、旧吉野家住宅、福島家住宅	986

(4) 文化財講座

(単位：人)

実施日	演 題	内 容	講 師	参加者数
8.25	甲冑づくり体験講座	のど輪の製作 手作り甲冑の試着体験	武州青梅三田弾 正手作り甲冑隊	8
3.15～3.16	伝統技術講座「竹細工」	「そばざる」の製作	浅見 精司	7

(5) 東京文化財ウィーク2018

実施期間	内 容	公 開 場 所
10.27～11.4	東京都教育委員会と共催で実施する公開事業。市で管理する都指定文化財等を一般公開したほか、ガイドマップや解説カードを配布。	郷土博物館・旧宮崎家住宅・ 旧吉野家住宅・旧稲葉家住宅・ 御岳の神代ケヤキ・鈴法寺跡・ 青梅新町の大井戸

(6) 文化財解説ボランティア

事業名称	内 容
育成講座	職員が講師となり、ボランティアを育成するための講座を3回実施し、延べ21人のボランティアが参加した。
解説活動	小学生の社会科見学等の際、郷土博物館や旧宮崎家住宅などを解説するため、43回実施し、延べ108人のボランティアが参加した。
学習会	郷土博物館の展示品等を学ぶため、10回実施し、延べ45人のボランティアが参加した。

(7) 市指定無形民俗文化財（獅子舞7件）に対する保存伝承の奨励

名 称	指 定 年 月 日	名 称	指 定 年 月 日
鹿島玉川神社獅子舞	昭和42.11.3	野上春日神社獅子舞	昭和42.11.3
友田御嶽神社獅子舞	昭和42.11.3	上成木高水山獅子舞	昭和42.11.3
成木熊野神社獅子舞	昭和42.11.3	梅 郷 獅 子 舞	昭和44.11.3
天之社獅子舞	昭和45.11.3		

(8) 市史史料集等の発行

(単位：部、円)

書 名	内 容	部 数	頒 布 価 格
青梅市史史料集 第58号 「永久田家務本傳（二）」	A5判 410頁	300	1,400
小中学生向け文化財案内書「おうめ文化財さんぽ」	A5判 158頁	1,000	700

6 埋蔵文化財調査保護経費

市内181か所の周知の埋蔵文化財について、各種開発に先駆けた事前の記録保存のための発掘調査を実施した。

(1) 遺跡確認などの照会・届出等 (単位：件)

照会件数	届出件数	確認発掘調査	立会い調査	慎重工事
359	40	4	36	0

(2) 確認発掘調査 (単位：㎡)

遺跡名	所在地	調査面積	結果
三田館跡	長淵1-36-1他	25.00	遺構なし
No. 112	大門1-738-1他	52.00	遺構なし
天ヶ瀬	天ヶ瀬町1148-19他	20.00	遺構なし
合計		97.00	

7 指定文化財保存事業経費

(1) 指定文化財保存事業 (単位：千円)

文化財の名称	補助事業の内容	事業費	市補助金	備考
国指定重要文化財 観音寺本堂、阿弥陀堂、仁王門	防災設備の改修工事	36,112	2,888	市補助金 8/100
都指定無形民俗文化財 青梅市虎柏神社の祭礼行事	幟旗ポールの設置工事	1,106	82	市補助金 7.5/100
都指定史跡 海禅寺境域	台風被害の復旧工事	6,156	615	市補助金 1/10
市指定天然記念物 御嶽神社参道杉並木	危険木の伐採	1,566	522	市補助金 1/3
市指定無形民俗文化財 野上春日神社獅子舞	ささら衣装の修理	204	63	市補助金 1/3
市指定無形民俗文化財 梅郷獅子舞	花笠衣装の新調	142	47	市補助金 1/3
合計		45,286	4,217	

(2) 翌年度繰越事業（繰越明許費） (単位：千円)

文化財の名称	内容	予算額	30年度支払額	翌年度繰越額
都指定史跡 海禅寺境域	台風被害の復旧工事	2,970	615	2,355

8 郷土博物館施設整備経費

工事名称	工事内容	契約金額	受注者	契約工期
青梅市郷土博物館別棟収蔵庫ハロゲン化物消火設備更新工事	別棟収蔵庫に設置しているハロゲン化物消火設備のハロン貯蔵容器等の更新工事	3,402千円	(株)協立防災工業	7.6 ～11.22

(歳出 10 教育費)

1 美術館管理経費

(1) 青梅市美術館運営委員会

ア 青梅市美術館運営委員会委員

氏 名	選 出 区 分	備 考	氏 名	選 出 区 分	備 考
森 清 隆	学校教育関係	7.6退任	◎角 井 博	知識経験者	10.6退任
実 森 浩 明		7.7就任	◎橋 本 善 八		10.7就任
渋谷 和 良	社会教育関係	7.6退任	○吉 川 英 明		10.6退任
横手多喜子		7.7就任	○佐 川 美 智 子		10.7就任
井 土 俊 郎			塩 野 麻 理		
持 田 晃 子					

任期：平成30年10月7日～令和2年10月6日 ◎は委員長、○は副委員長

イ 青梅市美術館運営委員会開催回数 2回

2 美術館事業経費

(1) 展示事業

ア 展覧会および観覧者数

(単位：日、人)

展 覧 会 名	会 期	日 数	観 覧 者 数	内 容	備 考
企画展 「没後50年 夏目利政展」	4.7 ～5.20	38	1,104	1作家54点 夏目利政の没後50年を記念して、日本画や油彩画などの収蔵作品を展示した。	
企画展 「再考 西多摩を描く1」	6.2 ～7.8	32	831	4作家45点 かつて開催した「西多摩を描く」を改めて振り返る展覧会として、青梅市、福生市、あきる野市、奥多摩町が描かれた収蔵作品と、それらと縁のある現在の西多摩の写真を展示した。	
特別展 「ダンボールアート遊園地 集まれ子どもたち!!」	7.21 ～9.9	44	11,563	1作家99点 子どもから大人までが見て、触って、遊べる、体験型の展覧会として、身近な素材であるダンボールで制作された、さまざまな巨大恐竜、迷路等を展示した。	
企画展 「再考 西多摩を描く2」	9.22 ～11.4	38	780	4作家46点 「再考 西多摩を描く」の第2弾として青梅市、羽村市、瑞穂町、日の出町、檜原村が描かれた収蔵作品と、それらと縁のある現在の西多摩の写真を展示した。	

展 覧 会 名	会 期	日 数	観 覧 者 数	内 容	備 考
企画展 「没後30年 城所祥展」	11.17 ～1.14	46	1,125	1作家108点 八王子市出身の木版画家、 城所祥の没後30年を記念し て、当館と八王子市夢美術 館が所蔵する代表作を、現 存する版木やデッサン等と 共に展示した。	
共催展 「青梅市小学校造形作品展」	1.26 ～1.27	2	2,840	約1,000点 市内各小学校の児童が制作 した、図画工作作品を展示 した。	
合 計		200	(A) 18,243		1日平均91人

常 設 展 示 小島善太郎、藤本能道作品（年4回展示替え）

市 役 所 展 示 小島善太郎、藤本能道作品 本庁舎2階展示コーナー（年3回展示替え）

イ 貸出施設使用による展示等

（単位：回、日、人）

種 別	開 催 数	日 数	利 用 者 数
一般展示等	13	99	7,714
美術館展示等	1	1	42
合 計	14	100	(B) 7,756

美術館総入館者数 (A) + (B) = 25,999人

(2) 普及事業

（単位：回、人）

種 別	内 容	開催日	回数	講 師・出 演	延人員
実 技 講 座	「屋外デッサン教室」 (一般対象)	6.19	1	平 野 健 太 郎 (日 本 画 家)	16
	親子向け実技講座 「オリジナル恐竜づくり」 (3歳以上の子どもとその保護者)	8.12	2	美 術 館 職 員	42
鑑 賞 講 座	企画展 ギャラリーガイド 「没後50年 夏目利政展」 (一般対象)	4.28 5.13	2	美 術 館 学 芸 員	34
	企画展 ギャラリーガイド 「再考 西多摩を描く1」 (一般対象)	6.10 6.23	2	美 術 館 職 員	19
	企画展 ギャラリーガイド 「再考 西多摩を描く2」 (一般対象)	9.30 10.13	2	美 術 館 職 員	8
	企画展 ゲスト学芸員によるギャ ラリーガイド 「没後30年 城所祥展」 (一般対象)	11.25	1	浅 沼 壘 (八 王 子 市 夢 美 術 館 学 芸 員)	19
	企画展 ギャラリーガイド 「没後30年 城所祥展」 (一般対象)	12.24 1.13	2	美 術 館 学 芸 員	29

（歳出 10 教 育 費）

種 別	内 容	開催日	回数	講 師・出 演	延人員
音 楽 会	ミュージアム・コンサート 「郭敏・揚琴コンサート～中国伝統 楽器の美しい調べ～」 (一般対象)	12.8	1	郭 敏 (揚琴演奏家)	77
合 計			13		244

(3) 収蔵作品数

(単位：点)

	日本画	油 彩	素 描	版 画	彫 刻	工 芸	書	合 計
前年度末保有数	351	374	769	591	11	130	5	2,231
本年度中 増 加 分	購 入	0	0	0	0	0	0	0
	寄 贈	0	0	0	0	0	0	0
本年度末保有数	351	374	769	591	11	130	5	2,231

3 まるごとアート支援事業経費

市内で自主的な文化芸術活動を行う団体の事業を支援した。

(単位：千円)

事 業 名	団 体 名	補助金額
青梅プロムナードコンサート 秋 季 ・ 春 季 企 画	青梅プロムナードコンサート	254
「アートビューイング青梅—2018」展	アートビューイング青梅実行委員会	72
あそぶあーと@ぶらりカフェ	特定非営利活動法人 子どもと文化のNPO子ども劇場西多摩	143
オ リ ッ ク 祭	織 区 1 2 3	256
合 計		725

4 美術館施設整備経費

工 事 名 称	工 事 内 容	契約金額	受 注 者	契約工期
青梅市立美術館ハロゲン化物消火設備更新工事	館内に設置しているハロゲン化物消火設備のハロン貯蔵容器、ハロン容器弁等の更新工事	6,651千円	(株)協立防災工業	8.3 ～1.9

中央図書館と9分館をもって、図書等資料の充実と利用者への資料提供の迅速化を図り、生涯学習の中核施設として図書館活動の推進に努めた。

1 図書館管理運営経費

(1) 青梅市図書館運営協議会

ア 青梅市図書館運営協議会委員

氏 名	選出区分	備 考	氏 名	選出区分	備 考
森 清 隆	学校教育関係者	7.6退任	唐 津 直 樹	社会教育関係者	7.6退任
山 崎 尚 史		7.7就任	宇 津 木 繁		7.7就任
青 山 隆 志			橋 本 貴 志	知 識 経 験 者	7.6退任
小 花 紀 彦	社会教育関係者		横 手 良 夫		7.7就任
谷 崎 正 江			○ 片 岡 元 雄		
			◎ 沖 川 伸 夫		

任期：平成29年10月1日～令和元年9月30日 ◎は会長、○は副会長

イ 青梅市図書館運営協議会開催回数 3回

(2) 各図書館の状況

ア 実績

(ア) 図書館および図書の利用数

(単位：日、人、回、冊)

図 書 館 名	開館日数	登 録 者 数 (平成31年3月31日現在)			利 用 者 数			団 体 貸 出	
		一 般	児 童	計	一 般	児 童	計	回 数	冊 数
中 央	330	33,265	5,689	38,954	185,392	18,583	203,975	252	3,569
青 梅	330	1,346	207	1,553	16,546	2,149	18,695	30	667
長 淵	330	2,564	325	2,889	12,560	2,752	15,312	70	784
大 門	330	2,730	192	2,922	11,046	1,911	12,957	56	1,089
梅 郷	321	1,727	203	1,930	10,511	3,194	13,705	27	407
沢 井	331	669	94	763	3,538	1,006	4,544	19	362
小曾木	331	491	47	538	2,939	544	3,483	28	497
成 木	331	420	55	475	2,375	561	2,936	60	2,200
新 町	330	3,710	380	4,090	20,519	5,042	25,561	28	674
今 井	330	1,680	227	1,907	9,389	1,430	10,819	34	445
合 計		48,602	7,419	56,021	274,815	37,172	311,987	604	10,694

(単位：冊)

図書館名	個人貸出冊数				蔵書冊数		
	一般	児童	雑誌	計	一般	児童	計
中央	283,344	128,635	41,680	453,659	250,084	55,668	305,752
青梅	37,128	15,586	2,620	55,334	34,042	16,527	50,569
長淵	27,422	21,038	2,248	50,708	17,108	12,805	29,913
大門	26,397	15,884	1,865	44,146	20,582	12,068	32,650
梅郷	21,130	19,454	2,275	42,859	17,145	11,675	28,820
沢井	6,555	9,901	1,129	17,585	11,235	11,347	22,582
小曾木	6,017	4,674	815	11,506	11,814	10,572	22,386
成木	3,876	6,687	357	10,920	12,704	10,100	22,804
新町	40,587	38,606	3,473	82,666	18,722	15,909	34,631
今井	20,805	12,489	2,332	35,626	16,550	11,723	28,273
合計	473,261	272,954	58,794	805,009	409,986	168,394	578,380

(イ) その他の資料の利用数

(単位：点)

図書館名	個人貸出点数		蔵書点数	
	視聴覚資料	ハンディキャップ資料	視聴覚資料	ハンディキャップ資料
中央	121,237	538	17,921	1,494

イ 蔵書数の増減

(ア) 図書

(単位：冊)

図書館名	受入冊数						廃棄冊数		
	購入冊数			寄贈冊数			一般	児童	計
	一般	児童	計	一般	児童	計			
中央	6,238	2,013	8,251	752	56	808	5,234	861	6,095
青梅	704	428	1,132	179	16	195	858	311	1,169
長淵	562	438	1,000	236	119	355	436	339	775
大門	628	378	1,006	71	32	103	475	476	951
梅郷	513	404	917	94	257	351	365	223	588
沢井	357	296	653	66	97	163	277	359	636
小曾木	439	255	694	98	82	180	311	261	572
成木	348	271	619	67	33	100	445	104	549
新町	671	586	1,257	92	141	233	464	507	971
今井	543	349	892	144	7	151	371	149	520
合計	11,003	5,418	16,421	1,799	840	2,639	9,236	3,590	12,826

(イ) その他の資料

(単位：点)

図書館名	資料名	受入点数			廃棄点数
		購入点数	寄贈点数	計	
中央	視聴覚資料	956	22	978	329
	ハンディキャップ資料	9	93	102	1

ウ 講座等の実施状況

(単位：回、人 ○は子ども読書活動推進事業)

内容	場所	期日	回数	講師	延参加人数
中央図書館2階ハンディキャップコーナー展示	中央図書館	4.1～3.31	3	—	—
中央図書館3階資料展示	中央図書館	4.1～3.31	38	—	—
中央図書館3階児童コーナー資料展示	中央図書館	4.1～3.31	19	—	—
中央図書館4階資料展示	中央図書館	4.1～3.31	8	—	—
分館資料展示	9分館	4.1～3.31	502	—	—
○ブックスタート	健康センター	4.4～3.20	24	図書館スタッフ	1,366
○絵本の森	中央図書館	4.6～3.1	12	図書館ボランティア	93
○うめこの時間 (おはなし会)	梅郷市民センター	4.7～3.3	11	図書館スタッフ	169
○おはなし会	今井市民センター	4.14～3.9	11	図書館ボランティア 図書館スタッフ	176
○おはなしドーナッツ	中央図書館	4.18～3.15	23	齋藤厚子 大堀知子	331
○おはなし会	梅郷市民センター	4.21、8.4、 12.1	3	図書館ボランティア	49
中央図書館映画会	中央図書館	4.22～3.24	12	—	624
工作イベント こいのぼりをたくさん泳がせよう!	成木図書館	4.22～5.6	1	—	22
○ちっちゃいこのおはなし会	中央図書館	4.22～3.24	12	図書館スタッフ	405
工作イベント こいのぼりをたくさん泳がせよう!	新町図書館	4.28～5.5	1	図書館スタッフ	35
かざぐるまをつくろう!	長淵図書館	4.28～5.6	1	図書館スタッフ	93
ラッピングブック 「書き出し本」	今井図書館	4.28～5.6	1	—	35冊
○おはなし会	中央図書館	4.28～3.23	12	図書館ボランティア 図書館スタッフ	267

(歳出 10 教育費)

内 容	場 所	期 日	回 数	講 師	延 参 加 人 数
子どもの本のリサイクル	中 央 図 書 館	5. 12	1	—	299
○釜の淵新緑祭	旧 宮 崎 家	5. 13	1	図書館ボランティア 図書館スタッフ	53
○おはなし学習会（初級）	中 央 図 書 館	5. 17～1. 10	8	大 堀 知 子	57
○この指とまれ朗読会（リーダーズあおうめと共催）	中 央 図 書 館	5. 19	1	市 民 出 演 者 リーダーズあおうめ	83
○絵本の読み聞かせ学習会	中 央 図 書 館	5. 24～11. 15	6	図書館スタッフ	40
○絵本のべんきょう会	中 央 図 書 館	5. 25～3. 8	6	伊 藤 美 枝 子	100
○中央図書館子ども映画会	中 央 図 書 館	5. 26～3. 24	4	—	150
○乳幼児向けおはなし会 「絵本でスキンシップ」	河辺市民センター	5. 29～3. 13	6	図書館スタッフ 図書館ボランティア	76
○施設見学 (市内小学校・保育所)	中央・青梅・長淵 大門・新町・小曾木 成 木 図 書 館	5. 29～2. 5	21	図書館スタッフ	1, 113
○職場体験 (市内中学校)	中 央 図 書 館	5. 30～12. 6	7	図書館スタッフ	25
○おはなしの世界を楽しむ	中 央 図 書 館	6. 2	1	青梅おはなしの会	63
ちーのんサロンへようこそ	中 央 図 書 館	6. 11、11. 26	2	図書館スタッフ	27
中央図書館2階視聴覚コーナー資料展示	中 央 図 書 館	6. 20～10. 28	2	—	—
七夕たんざくづくり	新 町 図 書 館	6. 23～6. 30	1	図書館スタッフ	20
七夕にお願い事をしよう！	成 木 図 書 館	6. 24～7. 8	1	—	43
「星に願いを」七夕飾り	沢 井 図 書 館	6. 26～8. 28	1	図書館スタッフ	29
○職場体験 (高等部・高等学校)	中 央 図 書 館	7. 19～12. 13	5	図書館スタッフ	12
図書館クイズ	梅 郷 図 書 館	7. 21～8. 31	1	—	190
○とっておき☆スペシャルなおはなし会	新町市民センター	7. 21、12. 22	2	図書館ボランティア 図書館スタッフ	43
ムクムクおばけをつくろう！	長 淵 図 書 館	7. 23～7. 29	1	図書館スタッフ	79
○みたちちゃんのおはなしのじかん	沢井市民センター	7. 28～3. 16	9	図書館スタッフ	110

内 容	場 所	期 日	回 数	講 師	延 参 加 人 数
○紙芝居のおはなし会	中 央 図 書 館	7.29、12.24	6	尾 花 栄 一	159
社会体験研修 (市内中学校教諭)	中 央 図 書 館	8.1	1	図 書 館 ス タ ッ プ	1
○うめこの時間 (ワークショップ)	梅郷市民センター	8.1、12.23	2	図 書 館 ス タ ッ プ	34
○工作教室「あなたが作る 小さな世界3D ワールド」	中 央 図 書 館	8.3、8.4	2	図 書 館 ス タ ッ プ 吉 永 志 伸	32組
○夏休み親子公共施設見学 会(秘書広報課と共催)	中 央 図 書 館	8.8	1	図 書 館 ス タ ッ プ	14
○おはなし会	青梅市民センター	8.19～3.17	8	図 書 館 ボ ラ ン テ ィ ア	76
職場体験 (大学)	中 央 図 書 館	8.22～8.31	1	図 書 館 ス タ ッ プ	1
読書郵便「あなたの想いを つたえませんか」	梅 郷 図 書 館	9.6～3.31	1	—	—
「いざ」に備えよう！親子 で学ぶ救急・防災	中 央 図 書 館	9.14	1	青 梅 消 防 署 員	120
○出張おはなし会	若 草 小 学 校	10.10～2.25	6	図 書 館 ボ ラ ン テ ィ ア 図 書 館 ス タ ッ プ	464
○出張おはなし会	新 町 小 学 校	10.23	1	図 書 館 ス タ ッ プ	118
○すばらしい紙芝居と演じ 方講座	中 央 図 書 館	10.27、11.4	2	尾 花 栄 一	27
○おはなし会(小学生以上)	中 央 図 書 館	10.27～3.23	3	図 書 館 ボ ラ ン テ ィ ア 図 書 館 ス タ ッ プ	49
おたのしみ袋	新 町 図 書 館	10.27～3.31	1	—	20袋
○職場訪問 (市内中学校)	中 央 図 書 館	11.2、11.29	2	図 書 館 ス タ ッ プ	11
わくわくとしょかんくじ (今井市民センター文化展)	今 井 図 書 館	11.3、11.4	2	—	24
読書会「お気に入りの本の ことを話しませんか」	梅 郷 図 書 館	11.3、2.16	2	図 書 館 ス タ ッ プ	12
○職場体験 (市外中学校)	中 央 図 書 館	11.13 ～11.15	1	図 書 館 ス タ ッ プ	2
古典の日朗読会「生誕260年 良寛さん」	中 央 図 書 館	11.10	1	リ ー ダ ー ズ あ お う め	60
ち～のんをさがせ！ (長淵地区文化祭)	長 淵 図 書 館	11.10、11.11	2	図 書 館 ス タ ッ プ	89
ち～のんをさがせ！ (成木地区文化祭)	成 木 図 書 館	11.10、11.11	2	図 書 館 ス タ ッ プ	39
カード入れを作しましょう (新町末広町地区文化祭)	新 町 図 書 館	11.10、11.11	2	図 書 館 ス タ ッ プ	34

(歳出 10 教 育 費)

内 容	場 所	期 日	回 数	講 師	延 参 加 人 数
お星さまのオーナメント工作 (小曾木地区文化祭)	小 曾 木 図 書 館	11.10、11.11	2	図 書 館 ス タ ッ フ	29
○おはなし会 (成木地区文化祭)	成 木 図 書 館	11.11	1	図 書 館 ス タ ッ フ	7
牛乳パックで「しおり」づくり (成木地区文化祭)	成 木 図 書 館	11.11	1	図 書 館 ス タ ッ フ	8
図書館クイズラリー (三田地区総合文化祭)	沢 井 図 書 館	11.11	1	沢井市民センター職員 図 書 館 ス タ ッ フ	41
ち～のんをさがせ！ (大門市民センター文化展)	大 門 図 書 館	11.17、11.18	2	図 書 館 ス タ ッ フ	59
十二支ち～のんの宝さがし (青梅市民センター文化祭)	青 梅 図 書 館	11.24、11.25	2	図 書 館 ス タ ッ フ	121
○おはなし会 (青梅市民センター文化祭)	青梅市民センター	11.25	1	図 書 館 ボ ラ ン テ ィ ア	15
○大人も楽しむおはなし会	中 央 図 書 館	12.1	1	図 書 館 ボ ラ ン テ ィ ア	49
バリアフリー上映会	中 央 図 書 館	12.2	1	—	39
○出張おはなし会	第 五 小 学 校	12.4、12.14	2	図 書 館 ス タ ッ フ	138
○出張おはなし会	河 辺 小 学 校	12.6	1	図 書 館 ス タ ッ フ	69
クリスマスオーナメント作り	新 町 図 書 館	12.8～12.15	1	図 書 館 ス タ ッ フ	45
意外な本と出あうかも？！ 書き出しで選ぶこの一冊	今 井 図 書 館	12.19 ～12.23	1	—	34冊
まちゼミでおなじみ！ やっちゃんのジャズ講座	中 央 図 書 館	12.22	1	須 崎 八 州 治	44
書き出しで選ぶ一冊	長 淵 図 書 館	12.22 ～12.28	1	—	45冊
新春お年玉付くじ	青 梅 図 書 館	1.4、1.5	2	—	96個
くじをひいて、本を借りよう！ なにが出るかはおたのしみ	梅 郷 図 書 館	1.4～1.6	1	—	20袋
新春おたのしみ袋	新 町 図 書 館	1.4～1.7	1	—	15袋
新年おみくじ付き おたのしみ袋	成 木 図 書 館	1.4～1.11	1	—	16袋
○おはなし会工作	今井市民センター	1.12、3.9	2	図 書 館 ス タ ッ フ	23
英字新聞でおしゃれなエコ バッグ・お花作り	成 木 図 書 館	1.16	1	図 書 館 ス タ ッ フ	14

内 容	場 所	期 日	回 数	講 師	延参加 人 数
○ちいさなおはなし会	小曾木市民センター	2.5	1	図書館スタッフ	26
○出張おはなし会	藤 橋 小 学 校	2.5、2.6、2.8	5	図書館ボランティア 図書館スタッフ	208
○エプロンシアター 「さんびきのこぶた」	成 木 図 書 館	3.13	1	図書館スタッフ	13
図書館の窓に桜の花を咲かせましょう	長 淵 図 書 館	3.20～3.31	1	—	—
利用者懇談会	中 央 図 書 館	3.23	1	—	4
今井図書館ご利用の皆様が選んだ「平成の1冊」	今 井 図 書 館	3.23～3.31	1	—	—
工作教室「ネイチャースト ラップをつくろう」	沢井市民センター	3.26	1	若 林 要 三	51
○ワークショップ 「絵本カバーでエコバッグ をつくろう」	梅郷市民センター	3.27	1	図書館スタッフ	17

エ 対面朗読サービス

実 施 場 所	実 施 回 数	延実施時間数	朗 読 者
中央図書館対面朗読室	47回	88時間	図 書 館 協 力 員

オ 再利用図書の状況

(単位：冊)

区 分	再利用冊数	備 考
一 般 書	6,550	中央図書館の常設リサイクルコーナー
児 童 書	2,407	市内小・中学校、保育所等対象の再利用図書展示会（全館分）
	1,121	子どもの本のリサイクル
	2,469	中央図書館の常設リサイクルコーナー
雑 誌	6,149	実施日は館により異なる
合 計	18,696	

カ 乳幼児預かりサービス

実 施 場 所	実 施 回 数	延利用者人数	備 考
中央図書館おはなしの部屋	41回	513人	

(3) 相互利用登録者数

(単位：人)

区 分	一 般	児 童	合 計
飯 能 市	36	9	45
入 間 市	39	3	42

(歳出 10 教 育 費)

(4) 子ども読書活動推進事業

ア その他の講演会・講座の実施状況

(単位：人)

内 容	期 日	講 師	会 場	参加人数
小学校教育研究会読書活動研究部会 (講師)	6. 6	図書館スタッフ	若草小学校	17
都立多摩高等学校ビブリオバトル (審査・講評)	6. 22	—	都立多摩 高等学校	—
中央図書館開館10周年記念特別講演会 佐藤まどか氏講演会 「ものがたりが生まれる瞬間」	6. 23	佐藤まどか	中央図書館	45
学校図書館ボランティア修理講習会	7. 3、9. 26	図書館スタッフ	河辺小学校 中央図書館	24
中学校教育研究会 (講師)	7. 24	図書館スタッフ	中央図書館	9
学校図書館ボランティア講習会	7. 26	図書館スタッフ	第七小学校	13
「百科事典を使ってみよう」講習会	8. 1	ポ プ ラ 社 上原てるみ	中央図書館	34
調べる学習相談窓口	8. 1～8. 26	図書館スタッフ	中央図書館	35
第2回青梅市図書館を使った調べる学 習コンクール審査会	11. 6	—	中央図書館	6
第2回青梅市図書館を使った調べる学 習コンクール表彰式	12. 1	—	市 役 所	52
児童図書再利用展示会	2. 20	—	釜 の 淵 市 民 館	57団体
かえってきた！図書館ワンダーラン ド おはなし会	3. 2	図書館ボランティア 図書館スタッフ	中央図書館	7
かえってきた！図書館ワンダーラン ド 子どもおはなし会	3. 2	図書館スタッフ	中央図書館	17
かえってきた！図書館ワンダーラン ド ちっちゃいこのおはなし会	3. 2	図書館スタッフ	中央図書館	17
かえってきた！図書館ワンダーラン ド 企画展示	3. 2	—	中央図書館	102

イ ブックリストの配布

市内幼稚（児）園・保育所および小・中・高等学校等にブックリストを配布した。

ウ 図書館カードの作成

「子どもの読書活動推進」を図るため、全小学校の1年生に図書館カードの作成を行った。既登録者（351人）に今回の新規登録者（518人）を加え869人（1年生全体の92.2%）の児童が図書館カードを持つこととなり、図書館利用の促進を図ることができた。

エ 学校と図書館の連携推進

第三次青梅市子ども読書活動推進計画により、学校図書館運営支援として、東小・中学校を除く小・中学校全校に学校司書を配置し、学校図書館の環境整備や児童・生徒の読書活動・学習支援等を行った。

また、小学校と図書館が連携して児童の読書活動を推進するため、学校連携推進重点校である新町小学校の全校児童を対象とした講演会開催、2年生には、出張おはなし会、分館の図書館見学、3～5年生による「中央図書館一日図書館長」の体験、団体貸出の推進を通じて読書活動の活性化を図った。

内 容	会 場	期 日	回数	講 師	参加人数
学校図書館運営支援	小・中学校	5.7 ～3.29	910回	図書館スタッフ	—
中央図書館一日図書館長 (学校連携推進重点校事業)	中央図書館	10.13	1回	図書館スタッフ	4人
講演会「大人と子どものための 絵本の読み聞かせ講演会」 (学校連携推進重点校事業)	新町小学校	10.25	1回	大人と子供のための 読み聞かせの会	740人

2 西多摩地域広域行政圏協議会共同事業経費

西多摩地域図書館広域利用登録者数

(単位：人)

区 分	福生市	羽村市	あきる野市	瑞穂町	日の出町	奥多摩町	檜原村	計
一 般	64	184	59	35	12	31	1	386
児 童	1	27	7	4	0	3	0	42
合 計	65	211	66	39	12	34	1	428

○ 新生涯学習施設費 (1,367,898,568円)

[社会教育課]

前年度に仮契約した新生涯学習施設(仮称)新築工事等を施工し、竣工した。また、関係条例、規則の整理を行い開館の準備を行った。

新生涯学習施設建設経費

1 委託

(単位：千円)

委 託 名 称	委 託 内 容	契約金額	受 注 者	契約期間
青梅市新生涯学習施設(仮称) 新築工事監理委託	青梅市新生涯学習施設(仮称) 新築工事等の工事監理委託	28,191	(株)相和技術 研究所	4.20 ～3.25

2 工事

(単位：千円)

工 事 名 称	工 事 内 容	契約金額	受 注 者	契約工期
青梅市新生涯学習施設(仮称) 新築昇降機設備工事	新生涯学習施設(仮称)の新 築昇降機設備工事	28,512	ダイコー(株)	5.11 ～3.25
青梅市新生涯学習施設(仮称) 新築植栽工事	新生涯学習施設(仮称)の新 築に伴う植栽工事	2,883	(有)鈴木造園	12.21 ～3.28
青梅市新生涯学習施設(仮称) 新築外構電気設備工事	新生涯学習施設(仮称)の新 築に伴う外構電気設備工事	1,296	志村電設(株)	12.6 ～3.28

(歳出 10 教 育 費)

工 事 名 称	工 事 内 容	契約金額	受 注 者	契約工期
青梅市新生涯学習施設(仮称)防災行政無線移設工事	既存の防災行政無線固定系子局を青梅市民センターから新生涯学習施設(仮称)へ移設する工事	911	埼玉田中電気(株)	12.6 ～3.28
青梅市新生涯学習施設(仮称)製氷機設置工事	新生涯学習施設(仮称)の1階カフェコーナーに製氷機を設置する工事	165	タニコー(株)東京営業所	2.1 ～3.25
青梅市新生涯学習施設(仮称)鋼製棚設置等工事	新生涯学習施設(仮称)の新築に伴う鋼製棚設置等工事	1,296	岩浪・井戸・佐久間特定建設工事共同企業体	3.8 ～3.28
合 計	6件	35,063		

3 債務負担行為にもとづく工事

(単位：千円)

工事名称	工事内容	契約金額	29年度 支払額	30年度 支払額	元年度 支払予定額	受注者	契約期間
青梅市新生涯学習施設(仮称)新築工事	新生涯学習施設(仮称)(鉄骨造(一部鉄筋コンクリート造)、地下1階地上4階建て、延べ床面積3,119.17㎡)の新築工事	843,232	0	843,232	0	岩浪・井戸・佐久間特定建設工事共同企業体	30.4.3 ～31.3.25
青梅市新生涯学習施設(仮称)新築電気設備工事	新生涯学習施設(仮称)の新築電気設備工事	202,175	0	202,175	0	志村電設(株)	30.4.3 ～31.3.25
青梅市新生涯学習施設(仮称)新築機械設備工事	新生涯学習施設(仮称)の新築機械設備工事	213,505	0	213,505	0	(株)開成	30.4.3 ～31.3.25
青梅市新生涯学習施設(仮称)新築外構工事	新生涯学習施設(仮称)の新築に伴う外構工事	44,820	0	17,900	26,920	岩浪・井戸・佐久間特定建設工事共同企業体	H30.11.27 ～R1.5.31
合 計		1,303,732	0	1,276,812	26,920		

4 備品購入

(単位：千円)

件 名	内 容	契約金額	受 注 者
新生涯学習施設(仮称)備品購入	多目的ホール仮設ステージ等	5,938	(株)カシワ
	多目的ホールスタッキングチェア等	8,024	(株)清和ビジネス
	消火器、多目的ホール段差解消リフト、カフェコーナー冷蔵庫、紅白幕等	1,167	(株)ヤマシタコーポレーション国分寺営業所ほか
合 計		15,129	

5 債務負担行為にもとづく備品購入

(単位：千円)

件名	内容	契約金額	30年度 支払額	元年度 支払予定額	受注者	契約期間
新生涯学習施設 (仮称)備品購入	活動室什器	27,324	0	27,324	(株)清和ビジ ネス	30.12.18 ～31.4.19
	展示交流スペース 等備品	9,379	0	9,379	(株)愛知 東京本部	30.12.27 ～31.4.19
	ロールブラインド・ カーテン	4,320	0	4,320	アイデアル のいとう	31.2.5 ～31.4.11
	施設管理用備品	3,780	0	3,780	(株)カシワ	31.2.20 ～31.4.11
	事務室備品	2,840	0	2,840	(株)カシワ	31.2.5 ～31.4.11
	レジスター・FAX、 更衣室備品、2階 倉庫備品	823	0	823	(株)カシワ	31.2.1 ～31.4.11
	楽器等	719	0	719	菅波楽器(株) 町田支店	31.1.25 ～31.4.18
	電化製品	564	0	564	清水燃料(株)	31.2.13 ～31.4.11
	災害時非常用ト イレ	409	0	409	(株)東新商会	31.3.7 ～31.4.11
	時計	301	0	301	(有)サンライ ズなかじま	31.3.4 ～31.4.11
	多目的ホール ステージ用ステップ	248	0	248	(株)カシワ	31.3.18 ～31.4.22
	給湯室木製棚	246	0	246	(株)カシワ	31.3.29 ～31.4.22
ワイヤレスアンプ	198	0	198	(有)トーワメ ンテナンス	31.2.13 ～31.4.11	
新生涯学習施設 (仮称)子育て ひろば用備品購入	乳幼児用滑り台	65	0	65	ひかりのくに 和久井教材	H31.3.20 ～R1.5.17
	ピーナッツ型テ ーブル等	198	0	198	(株)カシワ	31.1.25 ～31.4.18
	ジョイントクッ ション等	810	0	810	ひかりのくに 和久井教材	31.1.24 ～31.4.18
	乳幼児用ハイチ ェア等	276	0	276	ひかりのくに 和久井教材	31.3.20 ～31.4.26
	オフィスチェア ー等	279	0	279	(株)自然堂	31.2.5 ～31.4.18
	電気冷蔵庫等	200	0	200	清水燃料(株)	31.1.29 ～31.4.18
合 計		52,979	0	52,979		

6 補助金

公共ホール等使用料助成金交付実績

交付件数 5件 交付金額 284千円

(歳出 10 教育費)

保 健 体 育 費

4 8 4 , 8 2 9 , 1 3 1 円

○ スポーツ推進費 (4 8 4 , 8 2 9 , 1 3 1 円) [スポーツ推進課]

1 スポーツ推進事業経費

(1) 青梅市スポーツ振興審議会

ア 青梅市スポーツ振興審議会委員

(平成31年3月31日現在)

氏 名	選出区分	氏 名	選出区分
○ 杉 山 裕 之	社会体育関係	◎ 本 村 清 人	知 識 経 験 者
神 尾 和 弘		市 川 幸 次	
渡 辺 清 美		宮 口 泉	
武 藤 比 奈 子		森 田 昭 子	
栗 原 伊 知 郎	学校体育関係		

任期：平成30年5月14日～令和2年5月13日 ◎は会長、○は副会長

イ 青梅市スポーツ振興審議会開催回数 3回

区 分	期 日	内 容
会 議	5. 17	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度青梅市スポーツ振興基金条例にもとづく援助等の結果について（報告） ・第52回青梅マラソン大会の結果について（報告） ・運動広場のあり方について（報告） ・平成30年度スポーツ推進事業について（報告） ・平成30年度における東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けたスポーツ振興の取組について（報告） ・青梅市スポーツ振興基金条例にもとづく援助について（協議） ・水泳場の使用料の改定について（協議） ・青梅市スポーツ推進計画の中間見直しについて（協議） ・青梅市スポーツ振興基金条例にもとづく援助および表彰について（諮問）
	9. 28	<ul style="list-style-type: none"> ・市営プールの開場結果について（報告） ・第80回記念奥多摩溪谷駅伝競走大会について（報告） ・第53回青梅マラソン大会について（報告） ・青梅市スポーツ振興基金条例にもとづく援助および表彰について（諮問） ・青梅市スポーツ推進計画の中間見直しについて（協議）
	1. 24	<ul style="list-style-type: none"> ・第80回記念奥多摩溪谷駅伝競走大会の開催結果について（報告） ・第53回青梅マラソン大会について（報告） ・青梅市スポーツ振興基金について（報告） ・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた青梅市の取組について（報告） ・青梅市スポーツ振興基金条例にもとづく表彰基準の改正について（協議） ・青梅市スポーツ振興基金条例にもとづく援助および表彰について（諮問） ・青梅市スポーツ推進計画の中間見直しについて（諮問）

(2) 青梅市スポーツ推進委員

ア 青梅市スポーツ推進委員

(平成31年3月31日現在)

氏名	担当地区	氏名	担当地区
荒井早苗	第1支会	木崎俊二	第7支会
小野博		野口真吾	
菅野正浩		○野村欣史	第8支会
◎渡辺清美	○三角和則		
細川昭男	第2支会	森真紀	
岩田忠	第3支会	中西裕樹	第9支会
相原敏治		清水唯人	
			菅野康彦
志村吉央	第4支会		
井上学			遠藤文寛
小山和也	第5支会	久保田典雄	
金丸典子			
富岡誠	第6支会		
浅見幸男			

任期：平成30年4月1日～令和2年3月31日 ◎は会長、○は副会長

イ 青梅市スポーツ推進委員協議会開催回数（定例会） 12回

ウ 研修会

(単位：人)

期 日	会 場	内 容	参加人員
6. 8	墨田区総合体育館	関東スポーツ推進委員研究大会	2
8. 5	板橋区仲宿地域センター	実務研修会	5
8.26	青梅市総合体育館	ファミリーゴルフ・綱引き審判研修会	22
9. 1	奥多摩文化会館	スポーツ推進委員広域地区別研修会 「第7ブロック」	16
2. 2	青梅市総合体育館	綱引き審判研修会	22
2. 9	立川市女性総合センター	地域スポーツ支援研修会	15

エ 軽スポーツ普及事業

青梅市スポーツ推進委員が、誰でも気軽に楽しめるスポーツとして、キンボールの指導・普及にあたり大会を実施した。

大 会 名	期 日	会 場	参加人員
第14回青梅市キンボール交流大会	6.3	総合体育館第1スポーツホール	235人

(3) 体育団体に対する補助

団 体 名	補 助 額	補 助 の 目 的	備 考
(一社) 青梅市体育協会	1,669千円	体育団体の育成	加盟団体30団体

(歳出 10 教育費)

(4) ジュニアスポーツ教室

児童のスポーツ活動の活性化と健全育成を図るため、小学生を対象に、一般社団法人青梅市体育協会に委託をしてスポーツ教室を開催した。

(単位：回、人)

教室名	会場	期間	回数	参加人員	指導者
バスケットボール教室	総合体育館 第1スポーツホール	6.9～6.30	4	308	青梅市バスケットボール連盟指導員
バドミントン教室	新町市民センター体育館	7.7～7.28	4	188	青梅市バドミントン協会指導員
水泳教室	東原公園水泳場	7.23～7.26	4	176	青梅市水泳協会指導員
ビーチボール教室	総合体育館 第1スポーツホール	8.4～8.25	4	145	青梅市ビーチボール連盟指導員
新体操教室	総合体育館 第1スポーツホール	9.1～9.22	4	119	青梅市新体操連盟指導員
テニス教室	総合体育館 第1スポーツホール	10.6～10.27	4	167	青梅市テニス協会指導員
バレーボール教室	総合体育館 第1スポーツホール	11.3～12.1	4	198	青梅市バレーボール連盟指導員
卓球教室	天ヶ瀬体育館	1.5～1.26	4	160	青梅市卓球連盟指導員
ソフトテニス教室	総合体育館 第1スポーツホール	1.5～1.26	4	173	青梅市ソフトテニス連盟指導員
合 計			36	1,634	

(5) 柔剣道スポーツ教室

(単位：教室、回、人)

教室名	期間	教室数	回数	参加人員	指導者
柔道スポーツ教室	4.1～3.31	6	257	2,959	青梅市柔道連盟指導員
剣道スポーツ教室	4.1～3.31	10	457	5,509	青梅市剣道連盟指導員
合 計		16	714	8,468	

(6) その他のスポーツ教室

(単位：回、人)

教室名	会場	期間	回数	参加人員	講師
姿勢のプロが伝授！ 運動・スポーツを始めたい方の Myストレッチ教室	青梅市役所 205・206会議室	5.20	1	11	ヒューマンアビリティートレーナー 島田 亘久
親子で体験♪夏休みだよ♪ 少林寺拳法教室	永山体育館	7.22～ 8.19	5	35	青梅市少林寺拳法連盟指導員
アダプテッド・スポーツ教室 (障がい者スポーツ教室)	総合体育館 第2スポーツホール	10.8	1	71	NPO法人障がい者スポーツクラブ H I M A W A R I
青梅マラソンの走り方教室	青梅マラソン 10 K コース 30 K コース	12.16	1	29	青梅市陸上競技協会指導員
合 計			8	146	

(7) 第59回市民体育大会

(単位：人)

種 目	期 日	会 場	参加人員
サ ッ カ ー	5.12～3.24	市民球技場サッカー場ほか	1,634
健 康 太 極 拳	5.27	総合体育館	83
テ ニ ス	5.27、9.9、10.7	市民球技場テニスコート	249
ト レ イ ル ラ ン	6.17	風の子・太陽の子広場	79
ソ フ ト テ ニ ス	7.8、9.2、9.16	市民球技場テニスコート	394
ソ フ ト ボ ー ル	7.8～8.26	永山公園陸上競技場	1,189
少 年 軟 式 野 球	8.4～9.9	市民球技場少年野球場ほか	760
バ ド ミ ン ト ン	8.17、10.21	総合体育館ほか	195
水 泳	8.19	東原公園水泳場	192
カ ヌ ー	9.2	東原公園水泳場	12
軟 式 野 球	9.2、9.9	市民球技場野球場	234
卓 球	9.9	総合体育館	316
剣 道	9.16	総合体育館	354
弓 道	9.24	永山公園弓道場	28
ゲ ー ト ボ ー ル	9.29	今寺4丁目運動広場	144
障がい者と家族の ス ポ ー ツ 大 会	9.30	総合体育館	台風のため中止
バスケットボール	9.30～10.28	総合体育館ほか	900
空 手 道	10.14	総合体育館	281
陸 上 競 技	10.14	永山公園陸上競技場	雨天のため中止
イ ン デ ィ ア カ	10.28	総合体育館	218
少 林 寺 拳 法	10.28	総合体育館	96
バ レ ー ボ ー ル	10.28、11.4、11.25	河辺市民センターほか	398
柔 道	11.4	総合体育館	71
ビ ー チ ボ ー ル	11.18、11.25	総合体育館ほか	578
ボ ウ リ ン グ	11.18	西東京レーン	80
ゴ ル フ	12.4	青梅ゴルフ倶楽部	123
サイクリング	1.13	青梅市内	17
ス キ ー	1.27	菅平高原スキー場	11
ア ー チェリー	1.27	総合体育館	48
スケート	2.23	東大和市スケートセンター	25
合 計 30種目			8,709

(8) 各種スポーツ大会

(単位：人)

大 会 名	期 日	種 目	会 場	参加人員
都 民 体 育 大 会	4.29 ～3.21	全 33 競 技 陸上競技など22競技参加	駒沢公園ほか	296
東京都市町村総合体育大会	7.8 ～7.29	全 14 競 技 陸上競技など11競技参加	東京経済大学 武蔵村山校舎 運動場ほか	219
都民生涯スポーツ大会	8.19 ～9.17	全 17 競 技 水泳など10競技参加	駒沢公園ほか	135
都民スポレクふれあい大会	9.9、 9.30	全 32 競 技 インディアカなど2競技参加	駒沢公園ほか	26

(歳出 10 教育費)

(9) 第29回スポーツ・レクリエーションフェスティバル

実施日 10月8日(月・祝) 午前9時～午後5時

(単位：人)

会 場	種 目	等	参加人員
総合体育館	和太鼓、新体操演技、ブラインドサッカー教室、バドミントン(初心者講習と親睦ゲーム)、バスケットボール(個人開放)、卓球(個人開放)、インディアカ(初心者講習と親睦ゲーム)、楊名時八段錦・健康太極拳体験教室、アダプテッド・スポーツ体験会、体力測定および体力相談、ダーツ教室、親子ベビーコンタクト(ベビークラス、すくすくクラス)、コンディショニング教室、トレーニング(無料体験とロープトレナーを利用したイベント)、アーチェリー初心者向け体験会、夜間無料開放：第1スポーツホール、第2スポーツホール、会議室		1,352 ※第1スポーツホールの観客数含む
永山公園総合運動場	ゲートボール競技大会(青梅スポレク・リレーション3大会)、オリエンテーリング、永山ハイキングコーストレイルラン大会、少林寺拳法教室、初心者空手道教室、柔道(受け身の練習)、弓道体験教室、庭球場無料開放		277
市民球技場	ソフトテニス教室、初心者テニス教室、少年軟式野球(Tボール親睦大会等)、ジョイフルスローピッチソフトボール、ファミリーゴルフ		814
わかぐさ公園野球場	野球教室(初心者のためのキャッチボール・ティーボール)、野球場無料開放		40
東原公園球技場	サッカーフェスタ、球技場無料開放		9
青梅スタジアム	庭球場無料開放、野球場無料開放		170
ちがむら球技場	庭球場無料開放、野球場無料開放		84
友田レクリエーション広場	庭球場無料開放、ソフトボール場無料開放		0
今井市民センター	フットサルをはじめよう!		42
河辺市民センター	ビーチボール教室、エンジョイ!バレーボール!		67
東青梅市民センター	ミニテニス初心者講習会		51
大門市民センター	剣道ふれあい講習会		53
西東京レーン	「気軽に・楽しく・健康に」健康ボウリング教室		40
釜の淵公園	地域交流カヌー教室		中止
青梅市内(成木地域周辺)	青梅市サイクリング		20
合 計			3,019

(10)地区市民運動会等

地区市民運動会ならびに地区体育の振興を目的とするスポーツ・レクリエーション活動を実施した地区組織に対し、交付金を交付した。

ア 地区市民運動会

(単位：人)

地 区	期 日	会 場	参 加 人 員
第 1 支 会	10.7	第 一 中 校 庭	1,200
第 2 支 会	10.7	第 二 小 校 庭	1,300
第 3 支 会	10.7	今 寺 4 丁 目 運 動 広 場 (第 三 中 校 庭 は 雨 天 中 止)	1,300
第 4 支 会	10.7	第 五 小 校 庭	2,000
第 5 支 会	9.23	第 六 小 校 庭	500
第 6 支 会	10.7	第 七 小 校 庭	500
第 7 支 会	雨天中止	成 木 小 校 庭	-
第 8 支 会	雨天中止	第 四 小 校 庭	-
第 9 支 会	10.7	新 町 小 校 庭	700
第 10 支 会	10.7	河 辺 小 校 庭	500
第 11 支 会	10.7	藤 橋 小 、 今 井 小 校 庭	2,490
合 計			10,490

イ スポーツ・レクリエーション活動

地 区	活 動 内 容
第 1 支 会	ソフトボール、ビーチボール、ファミリーゴルフ
第 2 支 会	ビーチボール、ファミリーゴルフ、ラジオ体操、ポッチャ
第 3 支 会	ビーチボール、ファミリーゴルフ
第 4 支 会	ソフトボール、ビーチボール、ファミリーゴルフ、卓球
第 5 支 会	ソフトボール、ビーチボール、ハイキング
第 6 支 会	ソフトボール、ビーチボール、インディアカ
第 7 支 会	グラウンドゴルフ、マラソン
第 8 支 会	ソフトボール、ビーチボール、インディアカ、グラウンドゴルフ
第 9 支 会	ソフトボール、ビーチボール、ボウリング、ゴルフ、輪投げ
第 10 支 会	ビーチボール、ファミリーゴルフ、ウォーキング
第 11 支 会	ビーチボール、ウォーキング
三 団 地	グラウンドゴルフ、ボウリング、ハイキング、輪投げ
今井3丁目第1自治会	ウォーキング
今井3丁目第2自治会	ウォーキング

(11)体力保持・増進（歩け歩け）運動

ア 記録証の交付

60歳以上の市民を対象に、最も手軽な健康法といわれる“歩く”運動を自発的に実践し、体力保持と健康の増進を図るため、1,000万歩達成者1人に記録証の交付を行った。

(歳出 10 教 育 費)

イ 護美拾い合戦～青梅宿の陣～

「ごみ拾い」に「スポーツ」の要素を加えることで、既存の美化活動を新たなスポーツイベントとして実施し、市民の更なる健康増進と環境美化の推進に取り組んだ。

期 日	開 催 場 所	参 加 人 員
10.21	釜の淵公園周辺	15人

2 スポーツ振興奨励関係経費

市民の心身の健全な育成と社会体育の振興を図るため、市民ならびに市内に活動の本拠のある個人および団体のスポーツ等の活動に対し、援助および表彰を下記のとおり行った。

平成30年度青梅市スポーツ振興基金援助総括 (単位：千円、件)

区 分	援助金額	内 容
1 大会出場報償事業 (施行規則第2条第1項第1号)	60	第35回全日本シニアバドミントン選手権大会 以下 6
2 スポーツ普及推進事業 (施行規則第2条第1項第2号)	143	初心者テニス教室以下 6
3 大会運営事業 (施行規則第2条第1項第3号)	53	青梅オープンバレーボール大会以下 3
4 その他事業 (施行規則第2条第1項第4号)	1,660	スポーツ育成強化事業以下 8
5 表彰 (施行規則第2条第2項)	234	青梅市スポーツ功労賞 個 人 3人 青梅市スポーツ特別賞 個 人 2人 青梅市スポーツ賞 個 人 26人 団 体 6団体 (28人) 青梅市スポーツ奨励賞 個 人 15人 団 体 3団体 (15人)
合 計	2,150	

3 青梅マラソン大会開催経費

第53回青梅マラソン大会 期日 2月17日(日)

・大会前日イベント 2月16日(土) 総合体育館第1スポーツホール

時 程	内 容
午後0時40分	三中吹奏楽部演奏
午後1時00分	開会式
午後1時40分 ～ 午後4時00分	ランナー応援イベント ・チアダンス(チームJCDA、チームJCDA Trainee) ・和太鼓(都立青梅総合高校) スペシャルトークショー ゲスト：高橋尚子氏(女子マラソンシドニーオリンピック金メダリスト) 野口みずき氏(女子マラソンアテネオリンピック金メダリスト)

・大会

10キロの部 午前9時30分スタート（東青梅四丁目）

30キロの部 午前11時30分スタート（東青梅四丁目）

(1) 10キロ、30キロ

(単位：人)

区分	部 別	コ ー ス	参加予定者数		参加者数	
			人 員	計	人 員	計
10キロ	高 校 生	東青梅 四丁目 ~ 日向和田 ~ 青梅 市役所前	382	4,065	325	3,491
	男子40歳以上		2,160		1,860	
	女 子 (高校生除く)		1,523		1,306	
30キロ	男 子	東青梅 四丁目 ~ 奥多摩町 川 井 ~ 青梅市総合 体育館前	12,487	15,543	10,655	13,178
	女 子		3,056		2,523	

(2) 優勝者

区 分	部 別	氏 名	所 属	記 録
10キロ	高 校 男 子	下 條 乃 將	東 京 実 業 高 校	30分23秒
	40 歳 代	大 熊 啓 史	町 田 走 友 会	32分46秒
	50 歳 代	寺 牛 浩 之	ビ ー ル 部	35分45秒
	60 歳 代	吉 田 正	R U N S	36分35秒
	70 歳 以 上	小 金 啓 志	神 奈 川 M	42分53秒
	高 校 女 子	大 原 菜々恵	東 京 実 業 高 校	36分47秒
	40 歳 未 満	森 田 香 織	パ ナ ソ ニ ッ ク	33分01秒
	40 歳 代	廣 瀬 光 子	東 京 W I N G S	37分51秒
	50 歳 代	谷 真 美	日 野 J A C	40分19秒
	60 歳 以 上	弓 削 田 眞 理 子	お ご せ 石 川 眼 科	40分22秒 (大会新)
	チ ー ム 戦 男子・混成	N H R C _ A	※ チーム戦のタイムは 1チーム(最大5名)の 上位3名の合計タイム	1時間53分33秒
	チ ー ム 戦 女 子	ら ん で ぼ ☆ 女		2時間07分22秒
30キロ	男 子 総 合	チェボテイビン ・エゼキエル	サ ン ベ ル ク ス	1時間29分06秒 (大会新)
	40 歳 代	中 村 直 樹	大 阪 陸 協	1時間43分06秒
	50 歳 代	小 西 亘	M K P J T	1時間49分32秒
	60 歳 以 上	長 谷 部 隆	八 王 子 走 ろ う 会	2時間06分44秒
	女 子 総 合	吉 田 香 織	T E A M R × L	1時間44分28秒
	40 歳 代	佐々木 寿子		2時間02分54秒
	50 歳 代	新 城 か お り		2時間06分29秒
60 歳 以 上	網 代 礼 子		2時間24分07秒	

(歳出 10 教育 費)

(3) ジュニアロードレース

(単位：人)

区 分	コ ー ス	参 加 者 数		
		男 子	女 子	計
小学生	バーミヤン青梅河辺店前～(有)棚澤バッテリー 商会前(折り返し)～青梅市総合体育館前	277	213	490
中学生	バーミヤン青梅河辺店前～東青梅駅前(折り返 し)～青梅市総合体育館前	132	98	230

(4) ジュニアロードレース優勝者

区 分	部 別	氏 名	学 校	記 録	
小学生 (1.5ｷﾛ)	4 年	男子	原 島 琉 天	藤 橋 小 学 校	5分24秒
		女子	峯 田 さつき	新 町 小 学 校	5分46秒
	5 年	男子	谷 口 悠 成	新 町 小 学 校	5分22秒
		女子	石 川 理 央	新 町 小 学 校	5分35秒
	6 年	男子	田 中 日 向 太	霞 台 小 学 校	5分19秒
		女子	沖 中 虹 架	若 草 小 学 校	5分35秒
中学生 (3ｷﾛ)	男 子	小 松 幹 汰	西 中 学 校	9分41秒	
	女 子	柴 田 采 也 可	杉並区立中瀬中学校	11分14秒	

(5) 10キロの部チーム戦

(単位：チーム、人)

区 分	コ ー ス	参加チーム	参加者数
男子・混成の部	東青梅四丁目～日向和田～青梅市役所前	25	100
女子の部		10	37

(6) ボストンマラソン青少年招待

姉妹提携をしているボストンマラソンから青少年ランナー2人、引率1人を招待した。

4 奥多摩溪谷駅伝開催経費

第80回記念奥多摩溪谷駅伝競走大会 期日 12月2日(日)

一般、大学、高校の部

青梅市役所前 ⇔ J R 青梅線奥多摩駅前折返し 44.8km

女子、支会・自治会の部

J R 青梅線御嶽駅前 ⇒ 青梅市役所前 11.1km

中学生、小学生の部

青梅市役所前 ⇔ 青梅信用金庫本店前(周回) 6.8km

参加チーム数 255チーム

区分 部別	参加 チーム数	成		績
		1 位	2 位	3 位
一 般	124	コモディイイダ (2時間14分15秒)	N T T 東 京 (2時間18分22秒)	練 馬 1 普 連 (2時間24分05秒)
大 学	34	拓殖大学陸上競技部 A (2時間11分53秒)	拓殖大学陸上競技部 B (2時間15分33秒)	拓殖大学陸上競技部 C (2時間17分09秒)
高 校	8	浦和実業学園高校 (2時間24分32秒)	東 京 実 業 高 校 A (2時間28分49秒)	慶応義塾志木高校 A (2時間29分37秒)
女 子	36	富津合同練習会 (38分13秒)	チ ー ム N D F (39分42秒)	東京女子体育大学 (39分45秒)
支会・ 自治会	30	第三支会大門第2 (44分36秒)	な り き ～ ず (45分21秒)	第 九 支 会 (45分35秒)
中 学 生 男 子	7	青 梅 二 中 男 子 (22分22秒)	青 梅 西 中 学 校 男 子 (22分33秒)	青 梅 新 町 中 A (22分56秒)
中 学 生 女 子	5	青 梅 新 町 中 B (25分19秒)	霞 台 中 女 子 (27分12秒)	青 梅 西 中 学 校 女 子 (28分14秒)
小 学 生 男 子	6	七小ロードランナーA (27分17秒)	ゴ ッ シ ョ ウ ズ (27分54秒)	七小ロードランナーC (29分28秒)
小 学 生 女 子	5	F I V E H E R O (30分17秒)	河 辺 小 S (31分00秒)	七小ロードランナーD (31分10秒)

5 学校体育施設開放関係経費

市民のスポーツ活動の場として、市内小・中学校の体育館と校庭を開放した。

(1) 学校施設開放運営委員会委員

氏 名	選 出 区 分	氏 名	選 出 区 分
◎ 青 山 隆 志	中 学 校 校 長	堀 内 皓 憲	小 学 校 体 育 教 諭
○ 中 嶋 太	小 学 校 校 長	東 慎 次	文 化 関 係 団 体
沢 野 久	中 学 校 副 校 長	小 椋 勝 宏	体 育 関 係 団 体
吉 原 剛	小 学 校 副 校 長	島 田 規 啓	
豊 泉 麻 子	中 学 校 音 楽 教 諭	高 田 哲 也	P T A 役 員

任期：平成30年4月1日～平成31年3月31日 ◎は委員長、○は副委員長

(2) 学校施設開放運営委員会開催回数 2回

期 日	内 容
7.5	<ul style="list-style-type: none"> 平成29年度学校施設開放事業利用状況について 平成30年度学校別登録数等について 平成30年度学校施設開放事業関係予算について 学校施設開放（音楽室）利用状況集計表について
11.14	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年度学校施設開放事業に関するアンケート結果について 平成31年度青梅市立学校施設開放団体登録について（体育館および校庭）

(歳出 10 教 育 費)

(3) 利用状況

登録団体

202団体

(単位：回、人、%)

区	分	利用回数	人 員	利用可能回数	稼働率
小 学 校	体 育 館	2,593	48,081	9,456	27.4
	校 庭	1,508	70,443	3,712	40.6
中 学 校	体 育 館	1,848	26,767	5,910	31.3
	校 庭	284	4,709	1,624	17.5
体 育 館 計		4,441	74,848	15,366	28.9
校 庭 計		1,792	75,152	5,336	33.6
合 計		6,233	150,000	20,702	30.1

6 屋内温水プール開放事業経費

民間温水プールを借り上げ、日曜日の午前10時から午後6時まで開放した。

(単位：回、人)

開 放 日	開 放 場 所	回 数	利 用 人 員		
			大人	小人	計
毎 週 日 曜 日	セントラルフィットネスクラブ西東京店	47	1,330	493	1,823

7 西多摩地域広域行政圏協議会共同事業経費

西多摩地域の住民の間に広くスポーツ・レクリエーションを普及し、地域でのスポーツの活性化と住民の交流・親睦を図ることを目的に、瑞穂町・羽村市が当番市町村となり、第28回西多摩地域広域行政圏体育大会を実施した。

大会期日 11月18日(日)

総合開会式 11月15日(木)午後6時30分

兼前夜祭 (会場) 瑞穂町 瑞穂ビューパーク・スカイホール

競技種目 (屋内競技種目)

バレーボール、剣道、バドミントン、インディアカ、卓球

(屋外競技種目)

テニス、ゲートボール、ソフトテニス、ファストピッチソフトボール、スローピッチソフトボール、軟式野球、陸上競技(ロードレース)、サッカー、グラウンドゴルフ

参加人員

(単位：人)

市 町 村 名	人 員	市 町 村 名	人 員	市 町 村 名	人 員
青 梅 市	268	福 生 市	253	羽 村 市	240
あきる野市	197	瑞 穂 町	217	日 の 出 町	151
奥 多 摩 町	136	檜 原 村	61	合 計	1,523

体育大会の前日に誰でも気軽に楽しめる参加型イベント「スポーツフェスタ」を開催した。参加人員 690人

8 39 市町村共同事業助成経費

(1) 多摩・島しょスポーツ習慣定着促進事業

多摩・島しょスポーツ習慣定着促進事業助成金を活用し、継続的な子どもの体力・運動能力向上に資する事業、子どもの競技力向上に資する事業、運動習慣の定着に資する事業および障害者スポーツ、ニュースポーツの振興・理解促進に資する事業を実施した。

ア 青梅マラソンランニングクリニック

実施日 9月9日(日) 午前9時～正午
会場 明星大学青梅校グラウンドおよび体育館
指導 JR東日本ランニングチーム
協力 一般財団法人青梅マラソン財団
参加者数 39人

イ ブラインドサッカー教室

実施日 10月8日(祝)
会場 青梅市総合体育館
指導 菊島充氏(日本ブラインドサッカー協会ナショナルユース
トレセンコーチ)
菊島宙氏(女子日本代表強化指定選手)
協力 一般社団法人青梅市サッカー協会
参加者数 70人

ウ スポーツ×地域の魅力 カヌー体験プログラム

実施日 5月13日(日)、9月2日(日)
8月12日(日)(雨による増水のため中止)
10月8日(祝)(雨による増水のため中止)
会場 釜の淵公園内の多摩川、東原公園水泳場
指導 特定非営利活動法人青梅市カヌー協会
参加者数 61人

エ ラジオ体操in青梅

(ア) ラジオ体操講習会

実施日 7月14日(土)、7月26日(木)
会場 青梅市総合体育館
参加者数 134人

(イ) 夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会

実施日 8月12日(日)
会場 第一小学校体育館・グラウンド
参加者数 1,100人

(2) 多摩・島しょ広域連携活動

多摩・島しょ広域連携活動助成金事業を活用し、一般連携活動事業を実施した。

多摩川流域魅力体験！多摩川カヌー駅伝大会&謎解きウォークラリー

実施日 11月24日(土)

実施内容

ア カヌー駅伝大会

実施場所 多摩川(釜の淵公園から多摩川緑地くじら運動公園の間)
約17キロ

参加者数 18チーム(76人)

イ 謎解きウォークラリー

実施場所 青梅市総合体育館から多摩川緑地くじら運動公園
(14.5キロコース)
羽村取水堰から多摩川緑地くじら運動公園(9.3キロコース)
福生南公園から多摩川緑地くじら運動公園(4.5キロコース)

参加者数 210人

ウ カヌー体験

実施場所 多摩川緑地くじら運動公園

参加者数 15人

エ パネル展示・PRコーナー等の設置

実施場所 多摩川緑地くじら運動公園(カヌー駅伝大会ゴール地点)

9 総合体育館管理経費

青梅市総合体育館および青梅市体育施設7施設について、指定管理者制度を導入し、平成28年4月から平成31年3月までの3年間の協定により、青梅市スポーツ施設運営パートナーズが運営を行っている。

開館日数 345日 利用人員 180,466人 (単位:件、人、回)

施設名	利用区分		個人利用				計	
	区分	団体利用 利用 件数	人員	開放 回数	人員			
					大人	小人	計	
第1スポーツホール		440	39,753	244	27,511	5,202	32,713	72,466
第2スポーツホール		428	9,315	229	567	4,462	5,029	14,344
トレーニングルーム		—	—	336	68,076	59	68,135	68,135
会議室		1,934	25,521	—	—	—	—	25,521
合計		2,802	74,589	809	96,154	9,723	105,877	180,466

※ 登録制教室(8,550人)は含まない

10 永山公園総合運動場管理経費

利用回数 7,297回 利用人員 52,074人 (単位：回、人、%)

施設名	利用回数	使用可能回数	稼働率	平日			土日祝日			利用人員	備考	
				利用回数	使用可能回数	稼働率	利用回数	使用可能回数	稼働率			
陸上競技場	昼間	565	1,762	32.1	61	1,146	5.3	504	616	81.8	6,389	1周300m・ソフト2面
	夜間	162	473	34.2	141	313	45.0	21	160	13.1	4,813	
野球場	昼間	187	879	21.3	8	571	1.4	179	308	58.1	3,623	1面
	夜間	21	462	4.5	19	304	6.3	2	158	1.3	212	
庭球場	昼間	1,823	3,533	51.6	780	2,334	33.4	1,043	1,199	87.0	7,055	3面
	夜間	1,146	1,745	65.7	828	1,164	71.1	318	581	54.7	4,812	
弓道場	1,117	2,148	52.0	819	1,464	55.9	298	684	43.6	5,341	6人立	
体育館1階	1,087	2,148	50.6	645	1,464	44.1	442	684	64.6	10,478	畳敷	
体育館2階	1,189	2,148	55.4	809	1,464	55.3	380	684	55.6	9,351	床	

※ 陸上競技場・野球場使用の各種イベントおよび参加者数

8月4日	第70回青梅市納涼花火大会(会場)	8,000人
11月3日～11月4日	第51回青梅産業観光まつり	45,000人
1月13日	青梅市消防団出初式	1,400人

11 市民球技場管理経費

利用回数 7,910回 利用人員 57,577人 (単位：回、人、%)

施設名	利用回数	使用可能回数	稼働率	平日			土日祝日			利用人員	備考
				利用回数	使用可能回数	稼働率	利用回数	使用可能回数	稼働率		
野球場	665	2,572	25.9	146	1,748	8.4	519	824	63.0	12,519	2面
少年野球場	257	1,281	20.1	26	869	3.0	231	412	56.1	5,516	1面
庭球場	6,592	13,851	47.6	2,777	9,367	29.6	3,815	4,484	85.1	31,575	10面
蹴球場	396	1,274	31.1	117	868	13.5	279	406	68.7	7,967	1面

※ 5月15日から8月15日までの間は、午後7時まで使用可能

12 わかぐさ公園野球場管理経費

利用回数 513回 利用人員 6,852人 (単位：回、人、%)

施設名	利用回数	使用可能回数	稼働率	平日			土日祝日			利用人員	備考	
				利用回数	使用可能回数	稼働率	利用回数	使用可能回数	稼働率			
少年野球場	昼間	443	1288	34.4	71	870	8.2	372	418	89.0	6,012	1面
	夜間	70	646	10.8	54	435	12.4	16	211	7.6	840	

(歳出 10 教育費)

13 ちがむら球技場管理経費

利用回数 531回 利用人員 5,005人 (単位：回、人、%)

施設名	利用回数	使用可能回数	稼働率	平日			土日祝日			利用人員	備考	
				利用回数	使用可能回数	稼働率	利用回数	使用可能回数	稼働率			
野球場	昼間	186	826	22.5	21	560	3.8	165	266	62.0	3,289	1面
	夜間	74	416	17.8	58	280	20.7	16	136	11.8		
庭球場	271	1394	19.4	43	947	4.5	228	447	51.0	637	2面	

14 東原公園球技場管理経費

利用回数 1,430回 利用人員 22,541人 (単位：回、人、%)

施設名	利用回数	使用可能回数	稼働率	平日			土日祝日			利用人員	備考	
				利用回数	使用可能回数	稼働率	利用回数	使用可能回数	稼働率			
球技場	昼間	774	2,290	33.8	220	1,548	14.2	554	742	74.7	11,400	2面
	夜間	656	1,166	56.3	563	790	71.3	93	376	24.7		

※ 7月21日から8月31日までの間は、水泳場利用者駐車場としているため使用不可

15 友田レクリエーション広場管理経費

利用回数 687回 利用人員 4,329人 (単位：回、人、%)

施設名	利用回数	使用可能回数	稼働率	平日			土日祝日			利用人員	備考
				利用回数	使用可能回数	稼働率	利用回数	使用可能回数	稼働率		
ソフトボール場	111	965	11.5	4	654	0.6	107	311	34.4	1,341	1面
庭球場	576	3,037	19.0	74	2,052	3.6	502	985	51.0	2,988	3面

※ 5月15日から8月15日までの間は、午後7時まで使用可能

16 青梅スタジアム管理経費

利用回数 1,057回 利用人員 10,642人 (単位：回、人、%)

施設名	利用回数	使用可能回数	稼働率	平日			土日祝日			利用人員	備考
				利用回数	使用可能回数	稼働率	利用回数	使用可能回数	稼働率		
野球場	363	814	44.6	116	538	21.6	247	276	89.5	7,200	1面
庭球場	694	2,422	28.7	129	1,601	8.1	565	821	68.8	3,442	3面

※ 5月15日から8月15日までの間は、午後7時まで使用可能

17 一般体育施設管理経費

風の子・太陽の子広場

開場日数 359日 利用回数 98回 利用人員 2,711人 (単位:回、人)

施設名	利用回数	利用人員	備考
キャンプ場	59	811	キャンプサイト 10区画
野外ステージ	16	884	
集会施設	23	1,016	

18 東原公園水泳場管理経費

青梅市営水泳場については、指定管理者制度を導入しており、平成26年4月から平成31年3月までの5年間の協定により、株式会社フクシ・エンタープライズが運営を行っている。

東原公園水泳場 (単位:日、人)

開場期間	開場日数	入場者数		
		大人	小人	計
7.21~8.31 42日間	40	16,264	32,864	49,128

19 わかぐさ公園こどもプール管理経費

わかぐさ公園こどもプール (単位:日、人)

開場期間	開場日数	入場者数		
		大人	小人	計
7.21~8.31 42日間	40	2,267	2,970	5,237

20 沢井市民センタープール管理経費

沢井市民センタープール (単位:日、人)

開場期間	開場日数	入場者数		
		大人	小人	計
7.21~8.31 42日間	40	919	1,532	2,451

21 水泳場管理経費

釜の淵公園水泳場・長淵水泳場は休場しているため、維持管理のみ実施。

22 運動広場管理経費

運動広場

(1) 地区別設置状況

(単位：か所、㎡)

地区	運動広場数	総面積	地区	運動広場数	総面積
青 梅	7	10,411.32	成 木	5	8,944.44
長 淵	11	25,193.53	東 青 梅	4	8,321.76
大 門	13	41,344.89	新 町	2	4,646.57
梅 郷	7	9,166.53	河 辺	1	1,018.00
沢 井	8	19,676.68	今 井	6	14,841.28
小 曾 木	8	18,945.18	合 計	72	162,510.18

(2) 主な委託業務

委託名称	委託内容	契約金額	受注者	契約期間
運動広場管理業務委託	施設の管理、清掃、除草等	5,937千円	地元自治会等	4.1~3.31

(3) 土地借上料等

賃貸借契約件数	賃借料	使用貸借契約件数
40件	45,472千円	15件

(4) 主な修繕

(単位：千円)

修繕名称	修繕内容	契約金額	受注者	契約期間
柚木町1丁目運動広場フェンス改修修繕	・南面既設金網柵一式(一部基礎含む)の撤去および処分 ・南面高尺フェンス防球ネット設置	4,536	長野土木(有)	6.15 ~9.30

23 水泳場整備経費

債務負担行為にもとづく工事

(単位：千円)

工事名称	工事内容	契約金額	平成30年度支払額	令和元年度支払予定額	受注者	契約期間
東原公園水泳場起流ポンプ交換工事	老朽化に伴う東原公園水泳場流水プール起流ポンプ交換工事	23,868	9,000	14,868	田中工業(株)	H30.12.25 ~R1.6.28

24 運動広場整備経費

(1) 委託

(単位：千円)

委託名称	委託内容	契約金額	受注者	契約期間
遺跡発掘調査 (試掘) 業務委託	梅郷1丁目運動広場(仮称)新設 工事に伴う杉平遺跡試掘調査	457	株武蔵文化 財研究所	4.1 ~3.31
運動広場新設工事 に伴う埋蔵文化財 発掘調査業務委託	梅郷1丁目運動広場(仮称)新設 工事に伴う杉平遺跡本調査(現場 調査、整理調査)	6,912	株武蔵文化 財研究所	9.14 ~3.29
合計	2件	7,369		

(2) 工事

(単位：千円)

工事名称	工事内容	契約金額	受注者	契約期間
駒木町運動広場 既存施設撤去工事	<ul style="list-style-type: none"> ・防球ネット用コンクリート柱 撤去工 (H=5m. 10m) 37本 ・防球ネット撤去工 (H=5m. 10m) L=194. 1m ・照明コンクリート柱撤去工 (H=7m. 12m) 6本 ・照明設備撤去工 1式 ・他 	7,419	株多摩組	9.25 ~12. 5
梅郷1丁目運動広場 (仮称) 新設工事	<ul style="list-style-type: none"> ・土工 1式 ・小型重力式擁壁 (H=平均0. 9m) 39m² ・ダスト舗装工 A=1, 213m² ・透水性舗装工 A=267m² ・ベンチ設置工 (W1200. W1800) 4箇所 ・水飲み場 1箇所 ・防球ネット設置工 (H=8. 0m) L=134m ・給排水設備工 1式 ・雨水浸透槽設置工 (内径1, 500mm) 3箇所 ・サイン施設工 1式 	31,194	(有)宮崎土木	10.23 ~3. 4
梅郷1丁目運動広場 (仮称) 防砂ネット 設置工事	<ul style="list-style-type: none"> ・防砂ネット設置工 (H=1. 2m) 12. 0m ・防砂ネット設置工 (H=2. 0m) 32. 5m 	428	(有)宮崎土木	3.1 ~3.28
合計	3件	39,041		

(3) 翌年度繰越事業 (繰越明許費)

(単位：千円)

名称	予算額	30年度支払額	翌年度繰越額	計
梅郷1・2丁目運動広場 トイレ等設置工事	7,450	0	7,450	7,450

(歳出 10 教育費)